

広報いこま

いこまち

このまちが、もっと好きになる。

令和7年

9

月号

vol.854

Sep/2025
IKOMACHI vol.854
Ikoma city, Nara pref.



NEWS

開庁時間を
変更しました
窓口・電話

AM 9:00~4:30 PM

令和7年
9月1日から

詳しくはこちら



/ Topics

P.2 第24回いこまどんどこまつり
笑顔はじける、生駒の夏

P.5 特集 認知症と共に生きる

いこば
P.12 IKOBAがオープン

P.19 秋の交通安全市民運動

第24回

いこま どんどこまつり

笑顔はじける、生駒の夏



8月2日、生駒の夏の風物詩である「いこまどんどこまつり」を開催。今年も生駒駅前周辺の会場で、ステージでのパフォーマンスや出店など、楽しいイベントが盛りだくさんでした。夜には市内の3か所で納涼花火を打ち上げ、まつりのラストを大きく飾りました。 岡地域コミュニティ推進課(☎0743-74-1111、内線2061)



大日本土木(株)、高田葵税理士事務所、高山製菓(株)、トータルエンジニアAZ、(株)トップテラス、(福)どんぐり、なかにし形成外科クリニック、仲野水道設備(株)、奈良県高山茶釜生産協同組合、奈良県農業協同組合生駒支店・北倭出張所、奈良交通(株) 北大和営業所、奈良信用金庫 生駒支店、奈良レミコン(株)、南都カードサービス(株)、(株)南都銀行生駒支店、南都商事(株)、南都リース(株)、西川みみ・はな・のどクリニック、日本キャタピラー(同)、∞MARKET、ひかりが丘自治会、日立建機日本(株)、プロクラ、(株)ペイント工房、HESTIA BAKERY、MYプライベートシアター いこまめ座、松本建材土木(有)、未来醸造場、村本建設(株)、明治安田生命保険(相)、(株)やまと、(株)リングスター、(医)和幸会 阪奈中央病院

【うちわ】(有)安達瓦店、生駒山麓太鼓保存会、(株)生駒市衛生社、(株)生駒市清掃社、生駒市民生・児童委員連合会、Growth家庭教師、住都宮繕(株)、セレミューズ(株)、tutunico、ツクルグループ、(福)どんぐり、なかにし形成外科クリニック、なかや小児科、(株)南都銀行生駒支店、HESTIA BAKERY、大和信用金庫 生駒支店、大和の里光のリゾート(株)、Ricora、RICORA扉、Rootsどうぶつ病院



ご協賛 ありがとうございました

いこまんどどこまつり実行委員
会長 小紫雅史

納涼花火の打ち上げや、うちわの配布にあたり、右記の皆さんから協賛をいただきました。心からお礼申し上げます(50音順、敬称略)。

3 2025.9月号 いこまち

【花火】(一社)IDS、(株)アクトカンパニー、(株)浅沼組、(医)あすか会、イーグルクラブ(株)、(株)生駒環境サービス、生駒交通(株)・生交整備(株)、(株)生駒市衛生社、生駒市観光協会、(一財)生駒市スポーツ協会、(株)生駒市清掃社、生駒商工会議所、いこまつーリスト、一般的な生駒市民bot、(株)いなもり、内村興産(株)、栄上会、(有)エムアンドエムセキュリティ、岡田 清美、岡田 貞夫、(株)奥村組、学研生駒工業会、(株)上武、上武建設(株)、上武建設安全協力会、関西クリエイティブ(株)(Championships Inc.M&Pセンター)、関西メタルワーク(株)、共立土地(株)、(株)きんでん 奈良支店、(学)栗岡学園 奈良リハビリテーション専門学校、(学)栗岡学園 阪奈中央看護専門学校、(有)くろねこ、KEC個別、KECゼミナール、コマツカスタマーサポート(株)近畿四国カンパニー 建機営業部、三和建設(株)、(株)ジバ・コーポレーション、(株)昭文社、住友建機販売(株)、セレミューズ(株)、

今月の表紙



「認知症サポーターキャラバン」のマスコット「ロバ隊長」。「急がず、一步一步着実に」という意味が込められています。本市でも、認知症の人にやさしいまちづくりが着実に広がっています。

数字で見るまちの動き

人口

人口総数 ▶ 116,259 人 (+45)
世帯数 ▶ 52,210 (+42)
14歳以下 ▶ 14,294人 (-21)
15～64歳 ▶ 67,197 人 (+27)
65歳以上 ▶ 34,768人 (+39)
◇令和7年8月1日現在。外国人を含む。() 内は前月との比較

火災・救急・救助

火災 ▶ 15 (+9)
救急 ▶ 3,458 (+186)
救助 ▶ 37 (+2)
◇令和7年7月末日現在。数字は令和7年1月からの累計で、() 内は前年同期の増減数
◇災害自動案内ダイヤル(☎73-0268)

交通事故

発生数 ▶ 1,439 (+75)
人身事故 ▶ 90 (+38)
死者 ▶ 0 (-1)
物損事故 ▶ 1,349 (+38)
◇令和7年7月末日現在。数字は令和7年1月からの累計(概数)で、() 内は前年同期の増減数

多様性を認め合い、つながり
個人が尊重される共生社会の実現
毎月11日は「人権を確かめあう日」

点字と声による「いこまち」も発行しています。詳しくは障がい福祉課(内線7261)へ

広報 いこまち

いこまち

CONTENTS



- p.2 第24回いこまどんどこまつり 笑顔はじける、生駒の夏
- p.5 特集 認知症と共に生きる
- p.12 いこま IKOBAがオープン
- p.13 第29回 高山 竹あかり
- p.14 令和7年度総合防災訓練
- p.15 第72回生駒市民文化祭「自主学习グループフェスタ」
- p.16 恋文不動産物件見学会の参加者募集
- p.17 国勢調査2025
- p.18 始めよう、自分に合った介護予防教室

お知らせ

- | | | | |
|------|-------------------------|------|-------------------------|
| p.19 | 説明会や就職面接会を実施します | p.30 | オンライン来庁予約を開始しました |
| p.20 | いこま ^{こうざ} 講座 | p.33 | 介護予防教室 |
| p.25 | 「見る・聞く・触れる！ ナイト☆ミュージアム」 | p.35 | 9月23日(祝)は燃えるごみの収集がありません |

連載コーナー

- p.37 ようこそ図書館へ
- p.38 子育てひろば・健診・講習会
- p.40 消費生活 暮らしの相談室、健康の道も一歩から！、市長コラム
- p.41 訪問！キラリと輝くものづくり企業、「ちがひ」を知ろう・楽しもう
読者の声、今月の編集後記
- p.42 街人探訪
- p.43 まちのアルバム、旬の生駒産野菜を食べよう！

「熱中症特別警戒アラート」が発表されたときに、一般に開放し、暑さをしのぐ場所「クーリングシェルター」を指定しました。
詳しくはこちら▶





特集

認知症と 共に生きる



「認知症の〇〇さん」ではなく「〇〇さんには物忘れがある」…「症状」ではなく「人」、
「できないこと」ではなく「できること」に目を向ける。そんな小さな意識の変化が、「認
知症になっても自分らしく暮らし続けられるまち」につながります。

今号は、認知症に関する基本的な知識の紹介や、認知症と共に生きるこれからの社
会の中で一人ひとりができることを考えます。

岡地域包括ケア推進課(☎0743-74-1111、内線7571)



⑤



⑥



②



③



④



⑦



⑧

認知症をテーマに、まちのつながり
や取組が広がっています①地域の
通いの場を訪れた小寺さん(本紙6
ページ)の両親。地域包括支援セン
ターの職員が記念にちらしを作成②
③本市もさまざまな認知症啓発イ
ベントを開催④「キクの会」で交流す
る「支え隊」隊員と利用者⑤奈良北
高等学校の生徒が認知症啓発イ
ベントのグッズ作成をお手伝い⑥なら
コープ コープいこまの「ゆっくりレ
ジ」⑦昨年の地域共生社会推進全
国サミットプレイベントの座談会⑧
認知症の当事者や家族、支援者がた
すきをつないで奈良を走るNARA伴
2023ゴールイベント

当事者・家族の「想い」

自分や家族が認知症になったら、生活にはどのような変化が起きて、どんなことを想うのか…。当事者や家族の想いに触れてみました。

不安を共有すれば楽に、
「できるよ」は自信になる

認知症の人や物忘れが気になる人が、自身の体験や想いを語り合う場「ハッピーオレンジ」集まろうキクの会」。会でよく聞かれるのは、「現実が夢か分からなくなることがある」「免許更新の認知機能検査で頭が真っ白になった」などの症状に関する悩みです。一方で、「家事などの作業に3倍は時間がかかるようになった。それでもできることは自信になる」「夫とはぐれても、待ち合わせ場所に行くと迎えにきてもらえる」といった、自分の「できること」を前向きに捉える言葉も。

認知症の人は、「自分は認知症である」という自覚を持っていないこともあります。それでも「自分に何かが起きている」という不安は感じるもの。そんな胸の内も、仲間と共有することで「自分だけではない」と気持ち楽になります。

ハッピーオレンジ ～集まろうキクの会～

毎月1回、市内の北・中・南地区で順番に開催中。当事者だからこそ気付く困りごとや願いなどをみんなで共有しませんか。初めての人も大歓迎。地域包括支援センターの職員や市職員も同席して話を聞きます。詳しくはこちら▶



会を始めた頃は、なかなか盛り上がりませんでした。参加者みんながお互いの話に耳を傾けることで、少しずつ物忘れがあることや不安なことなどについて話が出るようになりました。

会を担当する本市職員▶



両親が突然、認知症に…地域に支えられた4年間

鹿ノ台地域に住む小寺恵子さんは、近所に住む両親が認知症になり、施設に入所するまでの4年間、介護をした経験を持つ。

「両親が道などにゴミを捨てていることが地域で問題になったことが分かり、脳外科を受診。2人とも認知症と診断されました」

平成29年、当時は「認知症」という病気が今よりも世間に浸透していない時期で、小寺さん自身もどうしていいか分からなかった。「近所に迷惑を掛けてはいけない」という意識で精いっぱい、ショックを感じる暇もないまま介護に追われる日々。元々、小寺さんの父は家で野球観戦、母はピアノを弾くのが趣味だったが、それらができなくなってから、炎天下でも雨の中でも近所の商業施設に歩いて行きたがったそう。そんな中、支えになったのは地域の人々の見守りだった。

「外を出歩く両親に声を掛けてくれたり、老人会に参加させてくれたり…。認知症をきっかけに、地域とのつながりが強くなりました」

支えてくれた地域に対して、自分も何かしたいという思いから、小寺さんは現在、「鹿ノ台校区バンビカフェ」でボランティアをしている。

「長年住んだ地域で、最後に『厄介な人』だと思われて終わるのはとても悲しいこと。特別なことじゃなく、一人ひとりの小さな一歩が繋がれば、認知症の人にやさしいまちになると思います」



「一人なら破綻していました」と認知症地域支援推進員(左)に当時のことを話す小寺さん(右)

どれだけ知ってる？ 認知症のコト

「そもそも認知症って何？」「加齢による物忘れと何が違うの？」そんな質問に答えられますか。知っているようで知らない認知症の基本を理解しましょう。

脳の機能が低下する病気

「認知症」とは、さまざまな病気により、脳の神経細胞の働きが悪くなり、認知機能が低下して、生活のしづらさが現れる状態を言います。

認知症には複数の種類があります。最も多いのは、脳の細胞が少しずつ壊れ、脳が委縮していく「アルツハイマー型認知症」です。また、脳梗塞や脳出血

血によって細胞が壊れて起こる「血管性認知症」などもあります。

加齢による物忘れとの違い

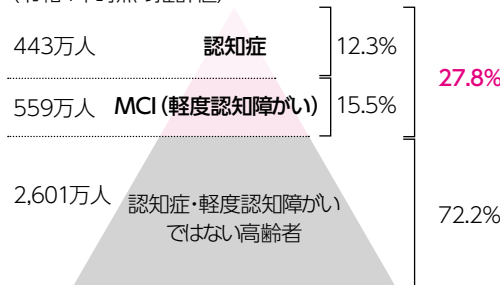
認知症の症状としては、物忘れや理解・判断力の低下、失見当識（時間や場所などが分からなくなる）などの認知機能障がいが発生します。また、それに伴う不安や孤独、ストレスなどにより、鬱や幻覚、

妄想、歩き回るなどの行動・心理症状が現れる人もいます。年を取ると誰でも物忘れが起きやすくなりますが、そのような「加齢による物忘れ」と「認知症による記憶障がい」は違います。加齢による物忘れは出来事の一部を忘れますが、認知症による記憶障がいは出来事そのものを忘れてしまいます（左上図参照）。

65歳以上の3人に1人が認知機能に症状あり

国が公表している調査の推計（令和4年度）では、65歳以上の人のうち、認知症の人の割合は約12%。認知症の前段階と考えられているMCI（軽度認知障がい）の人の割合約16%を足すと、約3人に1人が認知機能に関わる症状があることに。また、65歳未満で発症する「若年性認知症」もあり、今や認知症は誰もがなりうる身近な病気になっています。

65歳以上の高齢者における認知症の現状
（令和4年時点の推計値）



（出典）政府広報オンライン「知っておきたい認知症の基本」

国では令和5年に「認知症基本法」が成立。目的は、認知症の人が尊厳を保ち、希望を持って暮らし続けられること。認知症の人を含めた一人ひとりが互いに理解し、支え合いながら共生する社会の実現が掲げられています。「認知症になっても自分らしく暮らし続けられるまち」をつくるためには、認知症の人の思いや希望を尊重し、意思決定を支える関わり方や施策が求められています。

Info.

当事者や家族向けのガイドブック 生駒市認知症ケアパス

認知症の本人や家族が受けられる支援や生活の工夫、専門医療機関の情報などについて、初期から重度までの流れを示すガイドブックです。認知症のチェックリストも掲載しています。詳しくはこちら▶



県が運営する相談窓口 奈良県若年性認知症 サポートセンター

若年性認知症の本人や家族などが直面する悩みに、医療・福祉・行政などの関係者がサポート。相談は電話・来所・訪問などで受け付けています。詳しくはこちら▶



認知症について知るために 認知症サポーター養成講座

認知症を自分ごととして捉えて理解を深め、認知症の人や家族を地域で応援する人を養成する講座です。地域包括支援センターの職員が、個人・グループやお店などに出向いて話します。詳しくはこちら▶



地域で支え合う

認知症の人が暮らしやすいまちをつくるために、地域で活動するさまざまな立場の人たち。活動への想いや、たいせつにしていることなどを聞きました。

市内の地域包括支援センターに1人ずついる、認知症のスペシャリスト

認知症地域支援推進員の皆さん



地域包括支援センターで、当事者や家族、地域の民生委員さんなどから、認知症や物忘れに関する相談を聞いたり、認知症の人を地域で支えるしくみづくりや啓発活動などを行ったりしています。認知症の人と接する時にたいせつにしているのは、とにかく受け入れて、話を聞くこと。センターでの相談や電話、訪問などを通して、どんな生活をしているか、何に困っているかを聞き、必要に応じて適切な機関などにつながります。

認知症の人の家族は、どうしても本人ができなくなったこと（「ない」部分）

に目を向けてしまいがち。介護サービスにつながりだけではなく、その人の良いところ（「ある」部分）を見い出して、地域で活躍できる場とマッチングさせるのが、私たちの役割です。とは言え、家族には家族の苦労があるのも事実。本人の話を聞きながら、家族の悩みもいっしょに考えることを心がけています。

啓発活動では、小学校などに行って、認知症に関する講座を行っています。講座を聞いたこどもたちが大人になったとき、少しでも認知症にやさしいまちづくりを意識して行動してくれるとうれしいです。

推進員への相談はこちら▶



認知症の人の外出などをサポートする市民ボランティア

認知症支え隊（チームオレンジ） 隊員の伊達山正人さん



昨年4月から活動中。きっかけは、退職後に家にいることが増え、家族から市の認知症「支え隊」養成講座の受講を勧められたことです。支え隊の活動はさまざまですが、私は週に1回、認知症の人などが体操教室に行く付き添い支援を担当。相手の人を特別扱いするのではなく、隣近所の人と話すように会話しながら送迎しています。付き添いながらゆっくり歩いていると、まちに緑が多いことなど、普段は気に留めていないことに気付けます。「あそこに花が咲きそうですね」などと会話したり、私自身も楽しいです。教室では自分もいっしょに体操して運動にもなる。支え隊のような活動をする人が増えると、まち全体の認知症予防にもつながる気がします。



認知症サポーター養成講座を受講し、「ゆっくりレジ」を導入

ならコープ コープいこま 店長の藤原正男さん



昨年、市の認知症サポーター養成講座を店舗として受講しました。きっかけは、職員からの「認知症の人はどう対応してよいかわからない」という声。受講後、職員は認知症について理解を深めることができ、以前より自信を持って対応できるようになりました。

今年の3月からは、「あせらず・ゆっくり・安心してお会計」できる「ゆっくりレジ」を週3日（月曜・火曜・水曜日の10:00～12:00）設置しています。利用されるかたがたは、時には職員とのかたがたにげない会話をしながら会計をされています。これからも市と連携して、認知症に関するさまざまな取組を行い、困ったときに何でも相談できる身近な店舗であり続けたいです。



認知症の予防には、適度な運動や社会活動への参加が効果的。それらにつながる市の取組として、ボランティアが活躍している運動教室「パワーアッププラス教室」があります。

生活機能が低下している高齢者（要支援2・1、要支援相当の人）を対象に、デイサービスセンター・幸楽でトレーニング機器を使用し、3か月間で運動機能の回復・向上を目指す本教室。集団・個別の運動プログラムで、それぞれの目標達成に向けた自立支援を行います。

運営スタッフは専門の理学療法士や介護予防運動指導員などに加え、トレーニング補助などのサポートをするボランティアの皆さん。ボランティアの多くは、この教室の卒業生です。

それぞれの目標に合わせて



運動や交流の場をボランティアがサポート パワーアッププラス教室



①「脇を締めた方がやりやすいですよ」など、自身の経験を踏まえてアドバイスする吉川さん（右）②「イチ、ニ、サン、シ」と元気のいい掛け声でトレーニングを補助する原田さん（左）③最後は参加者全員で整理体操。スタッフの提供する話題やクイズにみんなで談笑する場面も

支えられる側から支える側に

「妻が亡くなって心が沈み切っていた時に、訪問に来てくれた地域包括支援センターのかたが紹介してくれたのが、この教室でした」

10年以上前に教室を卒業して以降、ずっとボランティアを続ける吉川一雄^{かずお}さんは話します。

「家にいると一人ぼっちですが、ここに来ると人と話すことができる。元々は大阪に住んでいたこともあり、生駒に知り合いがいなかったたので、人との交流が生まれたのは教室に参加したおかげです。ここで元気をもらえたので、次は自分が元気を与える側になりたいという思いもあり、ボランティアを続けています」



認知症の予防につながる取組として、「コグニサイズ教室」や「脳の若返り教室」も開催しています。

詳しくは本紙18ページに掲載しているので確認してください。

◀教室を担当する本市保健師

て、家から出ることも減り、階段も上れない状態に。『このままではまずい』と市役所へ相談に行き、この教室を知って参加しました」

原田さんは元看護師。ボランティアでは、現役時代のスキルを活かせることもあり、やりがいにつながっている。

「ここで人と会話し、声を出すことで元気が出てくる。認知症の予防にもなっているように感じます」

生駒地区医師会市民公開健康講座 これからの人生をよりよく過ごすために～認知症と言われたら～

費用
無料

▷とき・ところ 10月5日(日)10:00～12:00(開場は9:30)、コミュニティセンター文化ホール

▷内容

◇第1部…近畿大学奈良病院がん看護専門看護師の市村紀子^{のりこ}さんによる「いつかくる最期のことを自分で選ぼう～アドバンス・ケア・プランニング(人生会議) きほんのき～」

◇第2部…(一財)信貴山病院ハートランドしぎさん院長の徳山明広さんによる「その物忘れ、“年のせい”?それとも“認知

症”?」

▷定員 250人(申込順)

▷申込み・問合せ 10月2日(休)までに、電話かファクス、メールで氏名、参加人数を明らかにして、生駒地区医師会事務局(☎0743-75-3535、FAX75-5188、✉ikoma@nara.med.or.jp、電話は平日9:00～17:00)

——同医師会と生駒市医療介護連携ネットワーク協議会の共催です。

認知症になっても 自分らしく暮らせるまち

認知症の予防や早期発見の重要性、認知症にやさしいまちづくりに必要なことについて、本市の医療介護連携ネットワーク協議会「認知症対策部会」部会長の山上正仁さんに話を聞きました。

社会とのつながりが予防に

市内に内科を開業して27年。診察をしながら、認知症の人が年々増えていくのを感じ、10年前から認知症サポート医として、認知症に関する地域の連携役を担っています。高齢化に伴い、今後も市内の認知症の人は増加するでしょう。

認知症予防には、適度な運動や禁煙、バランスの良い食習慣などに加え、「社会とつながり、コミュニケーションを取る」ことがたいせつ。例えば、市が行うパワーアッププラス教室などに参加して運動したり、人と会話したりすることは、認知症予防に有効です。

自分や家族が「認知症かも？」と思ったら、早めに病院を受診しましょう。認知症と同じ症状が起きる病気には、慢性

硬膜下血腫や甲状腺機能低下症など、治療することで治る病気もあります。また、認知症と診断される場合でも、できるだけ早いほど、本人や家族が病気を受け入れ、今後のことを話し合う余裕が生まれます。本人が受診を拒むなど、困ったことがあれば、地域包括支援センターなどに相談してください。

認知症は当たり前の病気に

昔は「認知症になったら終わり」という世の中の認識が強く、診断は「宣告」のようなイメージでした。今では認知症は特殊ではなく、当たり前の病気になりました。

認知症の人を診察してよく感じるのは、「元氣だった家族を元の状態に戻してほしい」という家族の想い。気持ちはとてもよく分かります。ですが、ま

ずはその人の「できないこと」ではなく、「できること」に目を向けてみてほしいのです。

一人ひとりができること

認知症の人の意思決定支援や多職種間の連携、入院時の受け入れ体制など、社会的な課題はたくさんありますが、何よりも、一人ひとりが認知症を理解することがたいせつです。例えば認知症サポーター養成講座を受講するなどして、身近にいる認知症の人のことを知ってください。また、様子が気になる人が近くにいれば、声を掛けましょう。雨の中で道に座っている高齢者がいて、通りかかった人が声を掛けたら、道に

迷っている認知症の人だったという話を聞きました。その声掛けが無ければ命が危なかったそうです。

まずは一人ひとりの理解と小さな行動が、認知症の人が住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けられる、そんなまちにつながっていくのだと思います。

Masahito Yamagami

山上正仁／山上内科医院院長。内科医。認知症サポート医。



不安や悩みを抱えずに カフェいこいで ほっと一息

認知症について気軽に話したり、相談したりできる認知症カフェ「カフェいこいで」が市内に6か所あります。認知症の人や家族、地域の人など誰でも気軽に参加可能。地域とのつながり作りや、認知症地域支援推進員など、専門職への相談もできます(カフェによっては常駐していない場合もあります)。



▲詳しくはこちら



9月は認知症月間

「認知症」に関する 啓発イベントを市内各所で開催します

01 認知症に関する市民フォーラムを開催 認知症とともに生きる～本人と家族の想いを聴く～

認知症専門医で、妻の介護経験もある松本診療所(ものわすれクリニック)院長の松本一生^{いっしゅう}さんの話です。

▷とき・ところ 9月28日(日)13:00～14:40、コミュニティセンター

▷定員 200人(申込順)

▷費用 無料

▷申込み 9月8日(月)から、申込フォームからか電話で、同課

申込みはこちら▶



02 イオンモール奈良登美ヶ丘で 展示や認知症サポーター養成講座を開催

▷費用 無料(申込不要)

■パネル展示「認知症にやさしいまちをめざして」

▷とき・ところ 9月1日(月)～16日(火)、9:00～21:00、イオンモール奈良登美ヶ丘1階

■認知症サポーター養成講座

▷とき・ところ 9月12日(金)11:00～11:30、イオンモール奈良登美ヶ丘3階ならとみコート



03 コープいこまでミニ講座や認知症を知る VR体験、お菓子がもらえるクイズラリー

▷とき・ところ 9月21日(日)・22日(月)、9:30～13:00、ならこーぷ ころいこま

▷費用 無料

■認知症について学べるミニ講座

▷時間 10:20～10:50、11:40～12:10

▷定員 各回15人程度(申込不要)

■認知症VR体験ブース

▷時間 9:40～13:00(1時間に3回ずつ、いずれも20分程度の体験)

▷定員 各回3人(申込順)

▷申込み 9月8日(月)から、申込みフォームからか電話で、同課

—その他、認知症につながる生活習慣を改善するための健康チェックやロバ隊長の置物(右写真)づくり、お菓子がもらえるクイズラリー、物忘れに関する相談ブースがあります。



ロバ隊長の粘土細工の作成は生駒市社会福祉協議会や「ユースネットいこま」の皆さんなどに協力してもらいました



▲申込みはこちら



かわいい置物を作れます！

認知症基本法で、9月は「認知症月間」、9月21日は「認知症の日」と定められています。この期間に合わせて、さまざまな取組を実施。興味のあるイベントがあれば、1つでも参加して、認知症のことを理解する第一歩を踏み出してみませんか。

関地域包括ケア推進課(☎0743-74-1111、内線7571)

詳しくはこちら▶



04 認知症の人が見る景色 市役所で認知症を知るVR体験

▷とき・ところ 9月19日(金)10:00～15:00(1時間に3回ずつ、いずれも20分程度の体験)、市役所1階ロビー

▷定員 各回3人(申込順)

▷費用 無料

▷申込み 9月8日(月)から、申込フォームからか電話で、同課



▲申込みはこちら

05 生駒駅前図書室で啓発展示を実施 関連書籍の特集コーナーも設置します

▷とき・ところ 9月10日(水)～30日(火)、生駒駅前図書室

▷費用 無料(申込不要)

—関連書籍の特集コーナーも合わせて設置します。

■記憶の彩り～未来へつなぐ私の生きがい展～

脳の活性化につながる趣味や生きがいとして、市内に住む人が製作した絵や作品などを展示します。また、生駒市の認知症カフェ「カフェいこいこ」6か所の紹介も行います。

2か所の地域包括支援センターでもイベント開催！

■ここマルシェ

▷とき・ところ 9月27日(土)10:00～13:00、東生駒地域包括支援センター(東生駒病院隣)

▷内容(①②は事前申込みが必要)

- ①介護予防教室:ブローチ作り(10:00～11:00)
- ②ワークショップ:イヤークラフ作り(11:00～12:00)
- ③手作り作品の販売や弁当・パンの販売 など

▷対象・定員・費用

- ①65歳以上、6人まで(申込順)、無料
- ②どなたでも、8人まで(申込順)、500円
- ③どなたでも、売り切れ次第終了、実費

▷申込み・問合せ 9月8日(月)から電話で同センター(☎75-3367)

■介護予防教室～認知症になっても安心して生活できるまちを目指して～

認知症の理解と予防について認知症地域支援推進員が説明します。

▷対象 おおむね65歳以上の人や家族、介護予防に関心のある人

▷とき・ところ 9月30日(火)13:30～15:00、阪奈中央こぐま園(俵口町)

▷定員 30人(申込順)

▷費用 無料

▷申込み・問合せ 9月8日(月)～29日(月)に、電話で阪奈中央地域包括支援センター(☎73-9448)



誕生！観光案内所とカフェを併せ持つ施設

IKOBAがオープン

生駒駅北口直結のベルテラスいこま3階に、観光案内所とカフェ・バー機能を併せ持った「IKOBA」が8月30日にオープンしました。「IKOBA」は市民の皆さんにとっての「生駒の産地と街をつなぐ憩いの場」になってほしいという想いを込めて命名。施設は「ニモマケズHD(株)」が運営し、観光案内業務などを通して本市の魅力発信も行います。ぜひ一度足を運んでください。

▷問合せ IKOBA (☎090-9134-3875)、観光振興室(☎0743-74-1111、内線2310)

OMUSUBI & BAR IKOBA

営業情報

▷営業時間 11:00~21:00

(観光案内は9:00~18:00)

▷定休日 毎週月曜日

▷ところ ベルテラスいこま3階

——提携駐車場はありません。

公共交通機関で来店してください。

詳しくはこちら▶



IKOBAって、どんなお店？

カフェ・バー営業

昼と夜で異なる業態で営業します。

◇昼は、高山町に自社農園を持つ強みを生かし、新鮮な野菜を使用したおむすびなどを提供するカフェを営業します。

◇夜は、クラフトビールや地酒も楽しめるカフェ・バーを営業します。



Instagramはこちら▶



観光案内業務

◇市内のハイキングコースや観光名所、歴史・文化スポット、レジャー施設、飲食店などの情報を来訪者に提供。また、観光パンフレットや地図を配布し、英語で案内もします。

◇地域製品の販売や、市周辺の観光マップの作成、新たな観光事業の創出にも取り組みます。



生駒の魅力をIKOBAスタッフが紹介する
コラム「生駒いこーや with IKOBA」はこちら▶

ベルステージの運営

ベルテラスいこまのデッキ階(3階)にある広場空間の約150㎡を運営。イベントを開催したい皆さんは、ぜひ問い合わせてください。

◇ベルステージのイベント受付の他、情報発信などのプロモーション、IKOBA主催イベントなどを実施します。

◇ベルステージの利用や市内で開催されるイベントについて、詳しくはホームページを確認してください。

ベルステージの予約はこちら▶



店長インタビュー：

IKOBAを「生駒の産地と街をつなぐ憩いの場」に

店では地域でとれた野菜を販売する他、カフェやバーの食事に活用することで、地産地消を目指します。また、新しい生駒の特産品を作ったり、生駒の良さをさまざまな手段で発信することで、生駒に来る人の流れを作れたらと思います。皆さんに愛される場所にしていけたらと思っていますので、ぜひ来てくださいね。

IKOBA店長の富岡直也さん▶



第29回 高山 竹あかり

10月11日(土)・12日(日)

秋の夜、竹製品の里「高山」で神秘的な風景が見られます。人と竹の関わりを感じられる2日間です。

▶ところ・問合せ 高山竹林園(☎0743-79-3344)

■あたたかい光を楽しむ

◇竹の造形物・行燈

高山の地場産業組合の皆さんが制作した竹の造形物を展示。公募した川柳(こども川柳含む)が書かれた行燈や、ろうそくが園内を照らします。



▶とき 10月11日(土)・12日(日)、17:30～20:00

——点灯式は10月11日(土)17:00からです。

■幻想的な雰囲気の中で音楽を味わう

◇松本太郎さん(尺八)と阪本高仁さん(横笛・和太鼓)、寺町仁治さん(篠笛)によるコラボ演奏

▶とき 10月11日(土)17:30から、12日(日)18:30から

◇佐藤和哉さん(篠笛)による演奏

▶とき 10月11日(土)18:30から

■フードコート

(たこ焼きやりんご飴、タピオカドリンクなど)

▶とき 10月11日(土)・12日(日)、14:00～20:00

■お茶をたしなむ

◇円楽大楽茶

奈良県高山茶釜生産協同組合の皆さんが、珍しい巨大な茶道具を使って行うお茶会が見られます。

▶とき 10月11日(土)・12日(日)、14:00～16:00

◇生駒市茶道協会の皆さんによるお点前

▶とき 10月12日(日)15:00～19:00

◇茶釜組合の皆さんによる略盆茶

▶とき 10月11日(土)・12日(日)、16:00～19:30

◇茶釜組合の皆さんによる茶釜の制作実演

▶とき 10月11日(土)16:00～18:00、12日(日)14:00～16:00

無料送迎バスは学研北生駒駅から運行します(所要時間は約10分)

◇学研北生駒駅発

13:30～19:00に30分間隔で運行

◇高山竹林園発

13:55～20:40に随時運行

時刻表は
こちら ▶



■体験教室の参加者募集

	親子茶道	編み物 (縄編みの帽子)	茶杓作り	茶釜の上編み
対象	小学生と保護者	編み物の初心者	高校生以上	
とき	12日(日) 14:00～15:00	12日(日)14:00～16:00		
指導 (各団体の皆さん)	生駒市茶道協会	奈良県 編針工業協同組合	茶道具師の 玄中齋さん	奈良県高山茶釜 生産協同組合
定員(抽選制)	10組程度	20人程度	10人程度	10人程度
費用	無料	1,000円	2,500円	4,000円

▶申込み 9月26日(金)(必着)
までに、はがきかファクス、メールに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、希望する教室名を書いて、高山竹林園「高山竹あかり体験教室」係(〒630-0101 高山町3440、☎79-9944、✉kyoushithu.t@kcn.jp)

大阪・関西万博で竹灯籠を細工しよう

奈良で生まれ、奈良を拠点に映画を制作する河瀬直美さんがプロデュースするシグネチャーパビリオン「Dialogue Theater-いのちのあかし-」に、奈良県万博実行委員会に参加している各市町村が個別にブースを出展します。

本市のブースでは、高山茶釜をはじめとする竹製品などの

PRを行うほか、竹灯籠を細工するワークショップを開催します。細工した竹灯籠は高山竹あかりで展示する予定です。

▶とき・ところ 9月16日(火)・17日(水)、シグネチャーパビリオン「Dialogue Theater-いのちのあかし-」森の集会所内

▶問合せ 企画政策課(内線4161)

防災マルシェや宿泊訓練などで防災を楽しく知ろう・考えよう

令和7年度総合防災訓練

本市は、今年度を「総合防災訓練」の年と位置付け、さまざまな防災訓練や啓発イベントを行います。イベントをきっかけに防災意識を高めましょう。

▶問合せ 危機管理課(内線3110)

詳しくはこちら▶



1 防災マルシェ

📍 まちのコイン たまるイベント

本市と防災協定を締結している事業者などによる、啓発ブースの展示や防災用品の販売を行います。こどもから大人まで楽しめる防災クイズラリーも。クイズラリーを制覇した人には、防災啓発品をプレゼントします。



——NPO法人市民活動サークルえんと共催します。

▶とき・ところ 10月19日(日)10:00～16:00、ベルテラスいこまベルステージ

■マルシェ出展内容

- ◇衛星通信システムの展示
- ◇感震ブレイカー操作説明
- ◇アマチュア無線の交信体験
- ◇災害伝言ダイヤル「171」の利用体験
- ◇防災グッズの展示販売
- ◇防災クイズに答えてお菓子すくい(小学生以下対象)

■同時開催！青空市場

市内農家による新鮮野菜が並び、青空市場も開催します。

2 防災講演会

📍 まちのコイン たまるイベント

お天気キャスターの正木明さんによる、「防災は自助・互助・協働のまちづくり～力をつける・たすけあう・ともにつくる～」をテーマに話す講演会(無料)です。

▶対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▶とき・ところ 10月19日(日)13:00～14:40、たけまるホール(オンライン配信あり)

▶定員 600人(申込順、空きがあれば当日受付も可能。手話通訳・要約筆記あり)

▶申込み 10月15日(水)までに申込フォームから



▲申込みはこちら

・プロフィール・



正木 明/Masaki Akira

朝日放送「おはよう朝日です」の他、ラジオ関西「正木明の地球にいいこと」に出演。天気だけでなく気候変動問題や防災についても発信・活動している。

■正木さんのサインが当たる！

講演会に申し込んだ人で、希望する人の中から抽選で5人に正木さんのサインが当たります。奮って応募してください。

3 避難所宿泊訓練

📍 まちのコイン たまるイベント

巨大地震発災時にライフラインが途絶えた状況で避難所を開設することを想定し、宿泊訓練を行います。実際に避難所に宿泊して避難生活を体験し、より良い避難所のあり方を考えましょう。

▶コース・とき

◇日帰りコース:11月1日(土)16:00～21:00

◇お泊りコース:11月1日(土)16:00～2日(日)8:30

▶ところ 生駒市体育協会滝寺S.C.

▶定員 250人(申込順、お泊りコースを優先)

▶申込み 10月15日(水)までに申込フォームから



▲申込みはこちら

■内容

◇キッチンカーによる炊き出し訓練

災害協定を締結している生駒市災害支援協力会(IDS)が夕食を提供。味噌汁や鶏肉のハンバーグ、きんぴらなど、災害時を想定した夕食が食べられます。

◇防災対応向上訓練

生駒市スカウト協議会による、防災に役立つ知識を身に付けるためのレクリエーションです。新聞紙のスリッパや、家にあるもので作れるランタンなどを作ります。

◇避難所設営訓練

今年導入したパーテーションや段ボールベッドなどの資機材を組み立て、居住スペースを作ります。

◇DX化した受付訓練

LINEを使用し、避難所の受付をデジタル化。避難所へのスムーズな入所手続きを体験します。

4 地域での防災訓練

各地区にて避難訓練や、地域の実情に合わせて危険箇所などを知るワークショップや計画の作成を実施します。詳しくは市ホームページでお知らせします。



詳しくはこちら▶

memo.

防災マルシェ・防災講演会・避難所宿泊訓練に参加すると「えいようかん」や「くるり」がもらえる！

イベントに参加すると、本市オリジナルデザインの保存食ようかん「えいようかん」(条件あり)や、まちのコイン「くるり」がそれぞれもらえます。



「くるり」は事前にアプリのダウンロードがおすすめです▶



市内で活動する自主学習グループが一堂に会し、日頃の学習成果を発表！

第72回生駒市民文化祭「自主学習グループフェスタ」

関生涯学習課(☎0743-74-1111、内線3720)



■作品展示の部

写真や日本画、書道、写経、短歌、ステンドグラス、木彫、ボトルシップ、拓本の展示です。

▷とき・ところ 9月26日(金)～28日(日)、10:00～16:30
(27日は17:00まで)、芸術会館美楽来

■活動紹介の部

歌や英会話、教養などのグループが活動の様子をパネルで展示します。

▷とき・ところ 9月27日(土)・28日(日)、10:00～16:00、
たけまるホール

■ステージの部

歌や演奏、マジック、ダンスなどでステージを華やかに彩ります。

▷とき・ところ 9月27日(土)13:30～15:00(予定)・28日(日)10:00～15:30(予定)、
たけまるホール

今年も
スタンプラリーを開催！
景品をゲットしよう



体験学習の部 : ところ:たけまるホール((★)は芸術会館美楽来で開催)

9月27日(土).....

やさしい心理学TA体験会/10:00～12:00

人間関係づくりのヒントを得る交流分析のワークです。

▷定員 5人(1人ずつの入替制)

関自分を活かす心理学の会の坂田さん(☎090-7208-2724、平日は18:00～20:00)

放射線について考えよう/10:30～12:00

小中高生のために放射線副読本を読み解きます。

▷定員 30人(当日先着順)

関原発ゼロへ・生駒の会の溝川さん(☎79-1496)

百人一首でかるた取り(★)/13:15～16:45

百人一首のちらし取りや競技かるたなどの練習体験ができます。

▷定員 6人(3人ずつの入替制)

——競技かるたを希望する人はズボンの着用をお勧めします。

関生駒かるた会の平松さん(☎74-6765、21:00～22:00)



屋下ガリのぼちぼちライブ/13:00～16:00

会員による成果発表と、観客との合同ライブです。

▷定員 90人

関Toiro (トイロ) (十人十色)の渡辺さん(☎090-3032-2987)

ちょこっと囲碁入門(3グループ合同)/13:00～16:00

囲碁のルールを説明後、ミニゲームで遊びます。

▷定員 10人(入替制)

関囲碁のまち生駒プロジェクトの辻内さん(☎090-9994-7671)

ウクライナの今/13:30～15:30

パネルと映像で、ウクライナの現状を知りましょう。

▷定員 30人(当日先着順)

関生駒市平和委員会の田中さん(☎74-3694)

あなたもフラメンカー！/14:00～15:30

フラメンコの衣装を着て、写真撮影ができます。

▷定員 5人(当日先着順)

関カサ・デ・フラメンコの板東さん(☎090-6960-0304)

9月28日(日).....

らくらく気功体験/10:00～12:00

太極十八式気功体操の実演と体験学習です。

▷定員 10人(当日先着順)

関いこま気功の会の奥田さん(☎78-8235)

英語を楽しく学ぼう/10:00～12:00

ネイティブの講師による英会話学習です。

▷定員 20人(当日先着順)

関鹿ノ台英語サロンの渡辺さん(☎090-3032-2987)



将棋をはじめませんか？/10:15～11:45

楽しい将棋、ためになる将棋をやってみませんか。

▷定員 15人(当日先着順)

関一棋会(いちき いたんどう)の丹藤さん(☎73-4670)

ボトルシップの秘密を体験(★)/13:15～15:45

部品のビンへの入れ方やロープ張りなどを体験します。

▷定員 10人(当日先着順)

関生駒ボトルシップ同好会の出口さん(☎080-5356-3823)

あなたの「**想い**」が家主に届けばマッチング

恋文不動産 物件見学会の参加者募集

空き家の地域での活用を支援するために、貸したい人と借りたい人の想いをつなげるプロジェクト「恋文不動産」。今年も「地域を元気にしてほしい」「新しいチャレンジを応援したい」という想いを持つ家主から、物件の提供がありました。「活動の場を探している」「引っ越しを機に何かを始めてみたい」。そんな皆さんは、まずは物件を見てみませんか。

岡住宅課 (☎0743-74-1111、内線3360)



物件見学会を開催します

実際に物件を見て、活用イメージを膨らませましょう。間取り図やエントリー方法なども案内します。

——エントリーには、原則参加が必要です。

▷とき・ところ 9月28日(日)

——午前中に2時間程度を予定していますが、申込者多数の場合は午後も開催する可能性があります。集合時間・場所などの詳細は参加者に案内します。

▷費用 無料

▷定員 10人程度(抽選制)

▷申込み 開催日の1週間前までに、市ホームページの申込フォームから



▲申込みはこちら

活用者を探している物件

1組で2戸使うもよし、2組で1戸ずつ使うもよし
「**駅チカ**」の**連棟式長屋(テラスハウス)**



2戸で1軒の、連棟式長屋物件です。2戸は中であっていません。1組でまとめて借りることも、友人同士など2組で1戸ずつ借りることもできます。
◇菜畑駅から徒歩3分
◇昭和50年築、木造2階建て
◇延床面積：約87㎡

マッチングまでの流れ(予定)

※必要に応じて地域情報の紹介や活用プラン作成のサポートもします。

9月 物件見学会

少しでも気になる人は物件を見てみよう
建築士から改修のアドバイスや活用プラン例の紹介もあります。

10月 エントリー

物件を気に入ったら
あなたのプロフィールや活用プランを提出

11月中旬 候補者の決定

候補者は活用プランをブラッシュアップ

令和8年1・2月 マッチングパーティー

- ・あなたの想いや活用プランをプレゼンテーション
- ・家主が活用者を決定

プラン実現に向けて家主と話し合い

！ 物件情報や応募方法などについて、詳しくは市ホームページで確認してください。

過去のマッチング例

令和5年度には、築80年超えの古民家を対象に利活用希望者を募集したところ、5組が応募。その中からゲストハウスを提案した姉妹が活用者に決定し、4月から営業を開始しています。



恋文不動産

特設サイトも更新中

物件所有者と利活用希望者の効率的・効果的なマッチングを支援していくため、双方の想いを可視化する「恋文不動産」特設サイトを公開中です。利活用を希望している人のプロフィールやマッチングに向けて協力してくれる宅建士の情報などを掲載しています。

サイトはこちら▶



必ず回答を！5年に1度の統計調査

国勢調査 2025



国勢調査は統計法に基づく国の統計調査です。国内の人口・世帯の実態を把握し、生活環境の改善や防災計画の立案など、施策の基礎資料を得るために実施します。調査には回答の義務があります。必ず回答してください。



▲詳しくはこちら

▷対象 10月1日(水)現在、日本に住む全ての世帯

▷調査内容 性別や出生の年月、配偶の有無、就業状態、従業地などの人に関する事項や、世帯員の数や住居

の種類などの世帯に関する事項など

▷問合せ

◇国勢調査コンタクトセンター(☎0570-02-5901、IP
電話:03-6628-2258、9:00～21:00、11月7日(金)まで)

◇チャット(自動応答、土曜・日曜日、祝日含む24時間
対応)

◇総務課国勢調査担当(☎0743-74-1111)

調査の流れ

配布	回答	集計	活用
9月下旬頃から調査員が各世帯を訪問。対面か郵便受けに入れて調査書類を配布します。	インターネットか郵送で回答してください。	回答したデータは、総務省と(独)統計センターで集計されます。	集計した結果を公表。行政や企業、学術分野などで活用されます。

回答期間



インターネット

9月20日(土)～10月8日(水)

回答は、かんたん便利なインターネットで！

国勢調査はスマホやパソコンからも回答できます。スマホからは、配布される「インターネット回答依頼書」の二次元コードを読み取ることで回答でき、IDやパスワード(アクセスキー)の入力は不要です。



調査票(紙)

10月1日(水)～8日(水)

紙の調査票で提出するには

◇郵送…「郵送提出用封筒」に入れて投函します。

◇調査員に提出…10月頃、調査員が訪問した際に提出。「郵送提出用封筒」に入れて封をし、調査員に渡すこともできます。

Topics.

■書類が届かない場合などは連絡を

以下の場合、総務課国勢調査担当へ連絡してください。

- ◇10月になっても調査書類が届いていない
- ◇5人以上の世帯で、紙の調査票で回答する
- ◇同じ建物に生計を別にする2世帯が住んでいる
- ◇居住部分が独立している建物に、2世帯が住んでいる

■国勢調査をかたる詐欺にご注意ください

- ◇国勢調査では金銭を要求することはありません。また、銀行口座の暗証番号やクレジットカード番号を尋ねることはありません。
- ◇国勢調査を装った不審な訪問者や電話、メール、ウェブサイト、アンケートなどに注意してください。

■国勢調査はさまざまな場所で活用されます

- ◇「法定人口」として、衆議院小選挙区の区割りや地方交付税の算定の基準に利用されています。
- ◇地方公共団体では、社会福祉や子育て支援への利用、防災対策、地域活性化など各種施策の基礎資料として用いられています。
- ◇民間企業では、新しい店舗の立地を検討するなどの経営判断に利用されています。

10月8日までに回答が確認できない場合は、「国勢調査員証」を持った調査員が調査票の回収に伺います。



＼ いつまでも**元気**でいるために ／

始めよう、 自分に合った**介護予防教室**

各教室の申込み・問合せは…

1**2**は9月12日(金)まで(抽選制)、**3**は9月8日(月)～12日(金)に(申込順)、電話か直接、地域包括ケア推進課(☎0743-74-1111、内線7563)



1 エイジレスエクササイズ教室(無料)

有酸素運動と筋力トレーニングを組み合わせた運動で、若返って元気になることを目指します。月に2回、ストレッチとピラティスで健康な体を目指し、元気に歳を重ねましょう。

▷対象 市内に住み、30分程度の運動ができる65～74歳

▷とき・ところ 10月7日～令和8年3月17日の第1・3火曜日、①13:15～14:00②14:30～15:15、たけまるホール

▷定員 各15人程度(抽選制、初めての人を優先)

2 コグニサイズ教室(無料)

体と頭を同時に使って脳の活動を活発にする運動教室です。足踏みしながら計算したり、歩きながらしりとりをしたり、体を動かしながら楽しく認知症の予防に取り組みましょう。

▷対象 市内に住み、立って15分程度の連続した運動ができる65歳以上

▷とき・ところ ①10月8日～3月25日の第2・4水曜日、13:30～15:00、コミュニティセンター②10月1日～3月18日の第1・3水曜日、13:30～15:00、あすか野介護予防拠点施設

▷定員 各15人程度(抽選制、初めての人を優先)



3 脳の若返り教室(追加募集)

「分かりやすい」と人気の教材を使い、簡単な計算・読み書きで脳を活性化。楽しく認知症を予防しましょう(10月3日(金)10時から説明会あり、詳細は申込時に説明)。

▷対象 市内に住み、1人で教室に通える65歳以上

▷とき・ところ ①10月10日～3月13日の毎週金曜日、9:15～10:00、10:15～11:00、11:15～12:00、コミュニティセンター②10月10日～3月13日の毎週金曜日、10:40～11:30、南コミュニティセンターせせらぎ③10月9日～3月19日の毎週木曜日、9:45～10:35、あすか野介護予防拠点施設

▷定員 若干名(申込順)

▷費用 2,475円/月(教材費)

脳の若返り教室のサポートボランティアを募集します

学習(教材を使った簡単な計算・読み書き)とレクリエーションなどで楽しく認知症予防を行っています。ボランティアとして運営に携わってみませんか。

▷対象 市内に住む人(10月3日(金)13:30から研修あり、詳細は申込時に説明)

▷とき・ところ 10月9日～3月19日、①毎週金曜日

の9:30～11:30、南コミュニティセンターせせらぎ②毎週木曜日の9:45～10:35、あすか野介護予防拠点施設

▷募集人数 各教室とも若干名

▷申込み・問合せ 9月8日(月)～19日(金)に、電話か直接、同課

9月21日(日)～30日(火)は

秋の交通安全市民運動



マモール

交通事故ゼロで安心して暮らせる生駒市に!



ピカール

安全で安心な生活を送るため、一人ひとりが交通ルールとマナーを守り、交通事故の少ない社会を築きましょう。期間中は、交通安全を考えるきっかけになるイベントを開催します。

▷問合せ 防犯交通対策課(内線3410)

■秋の交通安全運動オープニングセレモニー

鹿ノ台佐保保育園園児によるマーチングに合わせ、交通安全を呼びかけるパレードを実施します。

▷とき・ところ 9月21日(日)13:00～14:30、生駒駅前・びっくり通り商店街

■いこま交通安全フェスタ

STYLEYによるチアダンスショーや俵口小学校金管バンドによる演奏、なりきりキッズポリスコーナーやパトカーとの写真撮影なども実施します。



▲詳しくはこちら

▷とき・ところ 9月23日(祝)14:00～16:30、北コミュニティセンターISTAはばたき

反射材で交通事故を防止しよう

例年秋は日照時間が短くなるので、夕暮れ時に交通死亡事故が多く発生しています。そこで効果的なのが反射材。自動車のライトや街灯の光を反射して、運転手に早めに歩行者の存在を知らせることができます。歩行の際は白や黄色など明るく目立つ色の衣服を着たり、かばんなどに反射材をつけたりしましょう。



いこま交通安全フェスタでは反射材の効果を体験できるコーナーもあるよ!

説明会や就職面接会を実施します

費用
無料

■自己PRが劇的に変わる! マザーズ自己PRセミナー

子育てと仕事の両立を応援する就職セミナー。再就職の不安や疑問を解消しましょう(こども同伴可。託児はありません)。

▷対象 仕事と子育ての両立を目指す人

▷とき・ところ 9月17日(水)13:00～14:30、市役所

▷申込み・問合せ 9月16日(火)までに、ハローワーク奈良マザーズコーナー(☎0742-36-1601(45#))

■ハロトレ説明会(申込不要)

受講料無料の職業訓練「ハロートレーニング(希望する仕事に必要なスキルなどを習得できる制度)」。担当者が訓練校の特徴や内容などを説明します。

▷とき・ところ 9月17日(水)14:30～15:50、市役所

▷問合せ 奈良労働局職業安定部訓練課(☎0742-32-0234)

■合同就職面接会

市内の福祉・介護業界の事業所が参加する就職面接会を開催。相談だけでも参加できます。

▷とき・ところ 10月15日(水)13:00～16:00、市役所

▷必要品 履歴書・職務経歴書・ハローワーク紹介状

——いずれも応募する事業所の数だけ必要。応募書類の作成や面接対策については、事前に相談してください。

▷申込み・問合せ 10月14日(火)までに電話で、生駒市

ふるさとハローワーク(☎0743-73-1105)、ハローワーク奈良(☎0742-36-1601(47#))

■若者向けセミナー

働くうえでみんなが注意しておくべきルールを労働基準監督官が解説します。

▷とき・ところ 10月15日(水)13:00～15:30、市役所

▷定員 25人

▷申込み・問合せ 10月14日(火)までに、奈良新卒応援ハローワーク(☎0742-36-1601(44#))

Topic

人材確保等総合支援補助金

3種類の補助金制度で市内事業者の人材採用や育成などをサポートします。

①求人情報サイトや人材紹介サービスの利用料などを補助する採用支援補助金(最大100万円)

②従業員の資格取得や研修などにかかった費用を補助する育成支援補助金(最大100万円)

③中小企業などが「ローカルビジネスパートナー(LBP)」に業務委託する際の費用を補助するマッチング支援補助金(最大60万円)

▷申込締切日 12月26日(金)(予算が無くなり次第終了)



▲詳しくはこちら

催し・講座



生駒市立病院公開医療講座

▽ところ・問合せ 同院(☎72・1111)

▽費用 無料

▽同日の助産師による「赤ちゃんと一緒にタッチケア」

▽とき 9月12日(金)14時～15時

▽同日の理学療法士による「予防しよう認知症」

▽とき 9月26日(金)14時～15時

▽同日の医師による「糖尿病のイロハ」

▽とき 10月3日(金)14時～15時

奈良先端科学技術大学院大学の学生と交流ハイキング

奈良先端科学技術大学院大学の学生とともに、夏の終わりの高山地区を巡るハイキングです(約5km)。

▽とき・ところ 9月27日(出)

9時16分学研北生駒駅出発(受付は9時から)、13時30分頃同大学解散

▽定員 20人(抽選制)
▽費用 無料(交通費・昼食代は自己負担)

——昼食は学生食堂の他、キッチンカーがあります。

▽申込み・問合せ 9月15日(祝)(必着)までに、申込フォーム

かにはがきに参加者全員の住所・氏名・ふりがな・当日連絡のとれる電話番号・年齢を書いて、商工観光課観光振興室内「コース名」係(〒630-0288、内線2311)へ送ってください。



▲申込みはこちら

ゼロからのデッサン入門

サクラアートサロン講師の沖田進さんによるデッサン講座。基本から楽しく学びましょう。

▽とき・ところ 10月11日(土)25日(土)、11月8日(土)・22日(土)、12月13日(土)、10時～12時、芸術会館美楽来

▽必要品 りんご1個、HB鉛筆、練りゴム、消しゴム、ティッシュ

▽定員 20人(抽選制)

▽費用 1万6000円(全回分)

▽申込み・問合せ 9月11日

(休)16日(火)に、申込フォームかファクスに郵便番号、住所、氏名、電話番号、メールアドレス、講座名を書いて、同会館(☎74・1101、FAX74・1220)へ送ってください。

▲申込みはこちら

生駒寄席「せせらぎ亭」桂文三奮闘落語会其の六

桂文三さんが2席を務めます。ゲストは林家卯三郎さんと桂小文三さん。落語の世界を堪能できます。

▽とき・ところ 12月14日(日)14時開演(開場は13時30分)、南コミュニティセンターせせらぎ

——公共交通機関を利用してください。

▽費用 10000円(全席自由席)

——入場券は10月4日(土)10時から、南コミュニティセンターせせらぎ、たけまるホール、図書館、北コミュニティセ



桂文三さん

いこま考座

福祉部編

市民の皆さんに、市政について各部ごとにテーマを設定し、知ってもらう「いこま考座」。9月は福祉部が行います。——前半に部の仕事を簡単に紹介した後、後半は参加者の皆さんとの意見交換を予定しています。

▷とき・テーマ 9月28日(日)10:30～12:00、「福祉部のしごと、認知症についてみんなで話し合ってみませんか」(6か月～就学前の幼児の託児あり、3人まで)

▷ところ コミュニティセンター

▷定員 30人程度(抽選制)

▷費用 無料

▷申込み 9月23日(祝)まで(託児利用の場合は21日(日)の17時まで)に、申込フォームから



▲詳しくはこちら

笑い飯 哲夫の楽しい写経教室

笑い飯の哲夫さんと般若心経を写経しましょう。写経の合間には哲夫さんが仏教との出会

ンターIISTAはばたき、鹿ノ台ふれあいホール、芸術会館美楽来で販売します。

▽問合せ 南コミュニティセンターせせらぎ(☎77・001)

▽必要品 筆ペン

▽定員 70人(抽選制、未就学児不可)

▽費用 2500円(宝山寺への奉納料を含む)

▽申込み・問合せ 9月16日(火)～21日(日)に、申込フォームかファクスに郵便番号、住所、電話番号、氏名、メールアドレス、講座名を書いて、同会館講座受付係(☎75・5303、FAX73・3600)へ送ってください。



笑い飯 哲夫さん



▲申込みはこちら

手話言語の国際デー ライトアップ &手話体験イベント



9月23日は「手話言語の国際デー」。この日は毎年、世界中の施設などがブルーにライトアップ。本市では、コミュニティセンターを青色にライトアップします。

▷とき・ところ 9月23日(祝)18:30~22:00、コミュニティセンター

▷問合せ 障がい福祉課(内線7260、☎74-1600)

——生駒市聴覚障害者協会との共催、手話サークル(かしの木、どんぐり、カンナ、ハーブ)の協力で実施します。

■同日開催!手話体験

あいさつや名前の表現、手話に関するクイズなどで、手話を楽しく体験するイベントです。

▷時間・ところ 14:00~17:00、コミュニティセンター

▷費用 無料(申込不要)



ぼんちきちよしさん

▽費用 無料

東南アジア在住経験のある芸人カメラマン「ぼんちきちよし」の写真展。暮らしたからこそ見える、エネルギーギッシュで楽しい世界をお楽しみください。

▽とき・ところ 10月8日(水)12日(日)、10時~17時(12日(日)は15時まで)、芸術会館美楽来

▽費用 無料

東南アジア在住経験のある芸人カメラマン「ぼんちきちよし」の写真展。暮らしたからこそ見える、エネルギーギッシュで楽しい世界をお楽しみください。

▽対象 小・中学生
▽とき・ところ 11月22日(土)、緑ヶ丘中学校

楽しくてお洒落な水彩画

画家の平野游さんによる、初心者でもすぐに始められる水彩画講座。経験者には、より深い指導もします。

▽とき・ところ 10月9日(木)、11月4日(火)、12月2日(火)、13時~15時、芸術会館美楽来

▽必要用品 水彩用具(筆・パレット・絵の具・筆洗など一式)、水彩用スケッチブック、2B鉛筆、消しゴム

▽定員 20人(抽選制)

▽費用 6000円(全回分)

▽申込み・問合せ 9月9日(火)~14日(日)に申込フォーム

かファックスに郵便番号、住所、氏名、電話番号、メールアドレス

アドレス、講座名を書いて、同会館(☎74-1101、☎74-1220)



▲申込みはこちら

最初のやさしいデッサン

朝日カルチャーセンター講師の岡田久美子さんによる初心者のためのデッサンです。

▽とき・ところ 10月7日(火)、11月4日(火)・18日(火)、12月2日(火)・16日(火)、10時~12時、芸術会館美楽来

▽必要用品 HB鉛筆、練りゴム(消しゴムでも可)

▽定員 20人(抽選制)

▽費用 9000円(全回分)

▽申込み・問合せ 9月9日(火)~14日(日)に、申込フォー

ム(消しゴムでも可)

ムかファックスに郵便番号、住所、氏名、電話番号、メールアドレス、講座名を書いて、同会館(☎74-1101、☎74-1220)



▲申込みはこちら

初心者のためのモデルデッサン

朝日カルチャーセンター講師の岡田久美子さんによる人物デッサンです。

▽とき・ところ 10月28日(火)、11月11日(火)・25日(火)、12月9日(火)・23日(火)、10時~12時、芸術会館美楽来

▽必要用品 HB鉛筆、練りゴム(消しゴムでも可)

▽定員 20人(抽選制)

ム(消しゴムでも可)

写真展「Good Morning Asia」

東南アジア在住経験のある芸人カメラマン「ぼんちきちよし」の写真展。暮らしたからこそ見える、エネルギーギッシュで楽しい世界をお楽しみください。

▽とき・ところ 10月8日(水)12日(日)、10時~17時(12日(日)は15時まで)、芸術会館美楽来

▽費用 無料

▽費用 1万3500円(全回分)

▽申込み・問合せ 9月23日(祝)~28日(日)に申込フォーム

かファックスに郵便番号、住所、氏名、電話番号、メールアドレス、講座名を書いて、同会館(☎74-1101、☎74-1220)

▲申込みはこちら

リトルパイン秋の体験

▽申込み・問合せ 9月8日(月)から同団体ホームページの申込フォームからメールで、住所、氏名、電話番号、希望教室を明らかにして、同団体(☎090-7305-4568、✉info@littpine.nara.jp)

いまから英語

大人向けの、聞いて話す1時間。少人数で学びます。

▽対象 18歳以上

▽とき・ところ 毎月第2・4木曜日、①9時30分~10時30分②10時40分~11時40分、たけまるホール

▽定員 各回4人(申込順)

▽費用 1回1600円(会費は1350円)

オレンジフェスタの出店者、パフォーマー募集

同団体が開催するオレンジフェスタ内で、手作り物品の販売やパフォーマンスを披露する人を募集します。

▽対象 小・中学生

▽とき・ところ 11月22日(土)、緑ヶ丘中学校

ミモザサロン 「minosa salon」イベント 「イングノート」の書き方

女性向けの多世代交流の場「minosa salon」。NEXTA G E 研究所の竹内泰正さんによる「エンディングノート」を学ぶ講座もあります。

▽対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している女性

▽とき・ところ 9月26日(金) 10時～14時(出入り自由)、コミュニティセンター
——講座は10時～11時(要申込)を行います。

▽定員 15人程度(抽選制)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 9月18日(木)までに、申込フォームから

ダイバーシティ推進プラザ(☎75・0237)  ▲申込みはこちら

やってみよう！ ボランティアはじめの一歩

ボランティアや地域活動の基礎を学びましょう。ボランティアコーディネーターが、一人ひとりの希望に合った今後の活動もいっしょに考えます。

▽対象 ボランティアや地域活

動を始めた人・知りたい人
▽とき・ところ 9月13日(土)・10月23日(木)、10時～11時、10月4日(土)15時～16時、市民活動推進センターららポート

▽費用 無料(要事前申込)

▽申込み・問合せ 各開催日の2日前までに、市ホームページの申込フォームか電話、ファクスで住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、希望日時を明らかにして同センター(☎75・6000、FAX75・0151)  ▲フォームはこちら

第3回赤十字避難生活 支援講習

地震や水害などの災害時、要配慮者に家族や地域の人々が支援できることの他、ボランティア活動で役立つ知識・技術を知ることができます。

▽対象 県内に住む人

▽とき・ところ 12月20日(土) 9時30分～15時、日本赤十字社奈良県支部(奈良市)

▽必要品 筆記用具、動きやすい服装

▽定員 15人(申込順)

▽費用 500円(講習資料代や、非常食の材料費など)

▽申込み・問合せ 10月1日(水)～12月8日(月)までに、電話かファクスで住所、氏名、生年月日、電話番号、職業、受講希望の旨を明らかにして、同団体奈良県支部(☎0742・61・5666、FAX0742・61・5756)

ピラティスで 心も身体も美しく！

ピラティスインストラクターを講師に迎え、体のゆがみや悪い「クセ」を取り除き、健康で美しい身体をいっしょに目指しましょう。

▽とき・ところ 10月8日・15日・22日、11月5日・12日・19日、12月3日・10日・17日、令和8年1月7日・14日・28日、2月4日・11日・25日、3月4日・11日・25日(全18回、いずれも水曜日)、①13時～14時②14時30分～15時30分、図書会館

▽必要品 ヨガマット、タオル、靴袋、飲み物

▽定員 各28人(抽選制)

▽費用 1万9800円(全回分)

▽申込み・問合せ 9月16日(火)～21日(日)に、申込フォー

第10回 0才から楽しめる ファミリーコンサート

市民吹奏楽団のいこままプラスによる、こどもはもちろん大人も楽しめる、わくわくがいっぱいの吹奏楽コンサート。曲目は「からだ☆ダンダン」「線路は続くよどこまでも」「白雪姫セレクション」他(各部の内容は同じ)です。



▽とき・ところ 10月5日(日)、午前の部…11:00から、午後の部…14:00から(開場はいずれも30分前)、たけまるホール
——公共交通機関を利用してください。

▽定員 各部800人(全席自由席、整理券不要)

▽費用 無料

▽問合せ 生涯学習課(内線3720)

おやすみ前の リラックスヨガ講座

おやすみ前に、ゆったりとしたヨガで1日の疲れを取りませんか。リラックスして、ぐっすり眠れる習慣をいっしょに作りましょう。

▽対象 女性

ムかファクスに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、講座名、希望時間(第2希望まで)を書いて、同館講座受付係(☎75・3303、FAX73・3600)  ▲申込みはこちら

▽とき・ところ 10月14日・21日・28日、11月11日・18日・25日、12月9日・16日・23日(いずれも火曜日)、19時～20時、鹿ノ台ふれあいホール

▽必要品 ヨガマット

▽定員 10人(抽選制)

▽費用 9900円(全回分)

▽申込み・問合せ 9月16日(火)～21日(日)に申込フォーム

かファクスに郵便番号、住所、氏名、電話番号、メールアドレス、講座名を書いて、同ホール(☎78・7966、FAX78・9974)  ▲申込みはこちら

いこま歴史サロン

市制50周年を記念して実施している新たな生駒市史の編さん事業。生駒市史の執筆者による、生駒と文学を考える講演会です。

▽内容

①奈良大学文学部国文学科講師の穴井潤さんによる「生駒山にかかる雲―『伊勢物語』とその影響」

②奈良大学文学部国文学科教授の光石亜由美さんによる「夏目漱石の門下生・中村古峡―その生い立ちと生駒」

▽とき・ところ 10月25日(土) 13時30分～16時頃(開場は13時)・図書会館

▽定員 60人(当日先着順)

▽費用 無料

▽問合せ 図書館市史編さん室(☎75・5000)

生駒民俗会の講座

「律令時代の禊と祓」

講師は生駒ふるさとミュージアム館長。律令時代以降の記録や文物から分かる禊と祓の神事と現代社会に残るその系譜について学びます。

▽とき・ところ 9月21日(日)

10時～12時、同ミュージアム

▽定員 40人(当日先着順)

▽費用 500円

▽問合せ 同会(☎080・6185・8415)

不動産無料相談会

専門家による土地の有効活用や借地借家、資産税務、贈与と相続、売買など、不動産全般の無料相談会です。

▽とき・ところ 9月14日(日) 10時～16時、北コミュニティセンターI・S・T・Aはばたき

▽申込み・問合せ 9月13日(土)までに、電話でNPO法人奈良県不動産コンサルティング協会(☎86・4285)

マンション管理するうえで必要な知識が学べます。

マンション管理セミナー！個別相談会

マンションを管理するうえで必要な知識が学べます。

▽対象 市内の分譲マンションの管理組合理事、区分所有者など

▽とき・ところ 10月5日(日)、コミュニティセンター

▽内容

①専門家によるマンションの適正な管理のために必要な

基礎知識(区分所有法の改正点など)や管理計画認定制度に関するマンション管理セミナー

②マンション管理全般の個別相談

▽時間・定員 ①13時～14時、40人、申込順(1棟あたり2人まで)

②14時10分～15時10分、3組、申込順(1組あたり1時間)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 9月8日(月)～28日(日)に、申込フォームから住宅

課(内線3360) ▲申込みはこちら

不動産流通の専門家による空き家セミナー・相談会

▽対象 市内に住むか市内に空き家を持っている人、持つ可能性がある人

▽とき・ところ 10月18日(土) ①13時～14時 ②14時10分～15時10分、たけまるホール

▽内容・定員

①空き家の相続について、不動産登記を中心に解説するセミナー…30人(当日先着順)

②空き家全般に関する個別相談会…3組(申込順)

―空き家の売却・賃貸を支援するプラットフォームの申し込み(市内の空き家限定)もできます。

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 9月8日(月)～10月15日(水)に、電話か

直接、いこま空き家流通促進プラットフォーム

ホーム事務局(住宅課、内線3360)

サンデーサウンドアーケード

日曜日のびっくり通りを盛り上げる音楽イベント。毎月第1・第4日曜日にジャズ部門とフォーク部門に分けてストリートライブを行います。

―「皆サンデー生駒にいらっしやい計画」が企画します。

▽とき・ところ 毎月第1・第4日曜日、13時～16時、びっくり通り駅側入口階段下(生駒お惣菜キッチン「てん天」向かい)

▽費用 無料

▽問合せ 同団体の高谷さん(☎090・1222・6798、火曜～金曜日の9時～20時)

市税コーナー

休日納付相談をご利用ください

市税の納付が困難で、平日に来庁できない人は、休日納付相談を利用してください(市税は納付可)。

▷とき・ところ 9月21日(日)9:00～16:30、収税課

▷問合せ 同課(内線7172)

9月は国民健康保険税第3期分の納付月です
納期限(9月30日(火))までに納付してください

赤十字救急法講習会 日常から使える災害時支援

赤十字奈良県支部講師と生駒市赤十字奉仕団による、AEDや日常に役立つ救護、ダンボールベッドの組み立て体験などができる講習会です。

▽対象 市内に住む、おおむね18歳以上

▽とき・ところ 9月25日(木) 10時～12時、市役所

▽定員 25人(申込順)

▽申込み・問合せ 9月19日(金)までに、電話で地域共生

社会推進課(内線6060)

9月7日(日)～13日(土)は「救急医療週間」

9月9日は救急の日

消防本部警防課 (☎73-0119)

適切な応急手当で救命率が向上します

救急車が到着するまでに心肺蘇生を行うと、1か月後に社会復帰できた人の割合は3.4%から10.0%に上がります。AEDによる電気ショックを加えると、さらに44.9%に上昇します。迅速に応急手当を行い、傷病者の命を守るためにも、応急手当講習を受講し、適切な応急手当の技術を身につけましょう。



▲市内AED設置施設



応急手当講習の案内▶

PICK UP

あなたの命を守る「マイナ救急」を開始

救急隊員が傷病者のマイナ保険証(健康保険証として利用登録したマイナンバーカード)を活用し、傷病者の病歴や処方歴・受診歴などの医療情報を閲覧する「マイナ救急」。傷病者の説明負担が軽減され、より適切な処置が受けられます。



▲詳しくはこちら

▶実施開始日 10月1日(水)

「閲覧OK」



①傷病者が情報閲覧に同意する



②マイナンバーカードを読み取る(暗証番号の入力不要)



③隊員が医療情報を閲覧する



④より適切な処置や搬送先医療機関の選定につながる

「マイナ救急」の流れ

生駒ふるさとミュージアム
秋季企画展

企画展「生駒の都市開発」。

昭和30年代から郊外都市としての開発が盛んになった本市。生駒の郊外都市としての開発を見ていきます。

▽とき・ところ 10月7日(火)

11月30日(日)、9時～17時(最終入館は30分前、月曜日は休館)、同ミュージアム

▽費用 200円(20人以上の団体は1人100円、生駒歴史文化友の会会員は150円)

——中学生以下や、市内に住む65歳以上、身体障害者

▽定員 10組(申込順)

手帳か療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた人とその介護者は無料です。

▽問合せ 同ミュージアム(☎71・7751)

「見る・聞く・触れる！」
ナイト☆ミュージアム

お手製の提灯ちようちんを持って、いつもと違う夜のミュージアムを探検しましょう。

▽対象 小学生以上(保護者同伴可)

▽とき・ところ 9月28日(日)

17時30分～19時30分、生駒ふるさとミュージアム

▽定員 10組(申込順)

▽費用 500円

▽申込み・問合せ 9月9日

(火)27日(土)に、氏名、電話番号、学年を明らかにして電話かファクス、メール、直接、同ミュージアム(☎71・7751、☎71・7752、info@ikoma-museum.jp)

ミュージアム講演会
「天狗てんぐさんの石合戦」

講師は天理大学教授の齊藤純さん。神野山かんのやまの天狗が、生駒山の天狗と戦ったという伝説がなぜ出来たかを考えます。

▽とき・ところ 9月27日(土) 14時～15時30分、生駒ふるさとミュージアム

さとミュージアム

▽定員 40人(申込順)

▽費用 600円(生駒歴史文化友の会会員は500円)

▽申込み・問合せ 9月9日

(火)26日(金)に氏名、電話番号を明らかにして電話かファクス、メール、直接、同ミュージアム(☎71・7751、☎71・7752、info@ikoma-museum.jp)

生駒の歴史と文化入門講座

講師は生駒民俗会会長の今木義法さん。県指定無形民俗文化財で「けんか祭り」とも呼ばれた「伊古麻都いこま都比古神社

火祭り」について学びます。

▽とき・ところ 9月19日(金)

14時～15時30分、生駒ふるさとミュージアム

▽定員 40人(申込順)

▽費用 500円(生駒歴史文化友の会会員は400円)

▽申込み・問合せ 9月9日

(火)18日(木)に、氏名、電話番号を明らかにして電話かファクス、メール、直接、同ミュージアム(☎71・7751、☎71・7752、info@ikoma-museum.jp)

イコマールーム 在外国
人の交流と相談のスペース

外国にルーツをもつ人々が、気軽に集まって交流や相談できる場です。外国にルーツをもつこどもたちの学習支援も行います。

——おしゃべりや、お茶を飲むだけの参加もできます。

▽とき・ところ 9月20日(土)

15時～19時、たけまるホール

▽費用 無料(申込不要)

▽申込み・問合せ NPO法人

いこま国際交流協会(☎090・3622・8366

(夜間のみ)☎entry@ikoyu.net)

生駒市華道協会 いけばな体験教室

▽とき・ところ 10月18日(土)
10時～12時、芸術会館美術室

▽必要品 花切りばさみ(工作ばさみも可)、作品を持ち帰るための袋

▽定員 15人(申込順)

▽費用 1200円

▽申込み・問合せ 9月8日(月)～30日(火)(必着)に、往復はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いて、同協会の三宅華芳斎さん(〒630-0121、北大和1-30-5、☎78-6620)

異文化を楽しむ ～ikoryu多文化講座

専門の講師から、異文化を学び・体験できる講座です。新しい世界にチャレンジしてみませんか。小学生・高校生も大



保育園・こども園・幼稚園で働く魅力が見つかる！

見て・触れて、 あなたの資格を活かしませんか

保育士資格や幼稚園免許を持ちながらも現在は働いていない人や資格を取得見込みの皆さん、本市で資格を活かしませんか。資格がなくても保育を補助する仕事もあります。本市の保育施設の仕事環境を知ってください。

▷問合せ 幼保こども園課(内線2751)

■職場体験

市内保育園・こども園で、保育の流れを経験できる職場体験を随時実施しています。

▷申込み 電話で体験を希望する各園

■資格をいかそう！相談会

市内の保育園・こども園・幼稚園がブースを設置し、各園の先生が個別相談に乘ります。勤務条件なども気軽に相談可能です。



▲詳しくはこちら

——5つ以上のブースを訪問した参加者全員に、レインボーラムネをプレゼントします。

◇園紹介・展示コーナー…市内各園で働く先生による園の魅力や働きがいの紹介

◇相談コーナー…市職員や各園の先生による働き方の相談会

——雇用に向けた話も可能です。各園の就労体験申込もできます。

▷対象 市内公・私立保育園・こども園・幼稚園で働くため、各園を詳しく知りたい人

▷とき・ところ 9月17日(水)13:30～16:00(入退室自由)、市役所大会議室

▷参加園

◇保育園：学研まゆみ、あすかの、^{あいづ}會津壱分、^{あいづ}鹿ノ台佐保、いこま乳児、^{あいづ}會津生駒

◇こども園：いこま、ソフィア東生駒、たかやま、生駒ピュア、はな、うみ、もり、南

◇公立保育園・幼稚園：全園

歓迎です。

▽内容 ①韓国語講座②マトリョーシカ絵付け講座③中国語入門講座④アフリカのボードゲーム「マンカラ」をつくって遊ぶ！

▽とき・ところ 9月20日(土)

①②13時～14時30分③④15時～16時30分、たけまるホール

▽定員 各8人(申込順)

▽費用 無料(②だけ材料費1200円が必要)

▽申込み・問合せ 9月8日(月)～16日(火)に、メールか電話で、住所、氏名、年齢、電話番号、希望する講座名を明らかにして、(特非)いこま国

際交流協会多文化講座(☎78-6491、✉entry@ikoryu.net)

山びこ講座 「ハラスメントと人権」

「人を大切にして成果をあげる組織風土が大切」という信念のもと、講座ではハラスメントと人間関係の円滑化について話を聞きます。



講師 特定社会保険労務士・(株)OFFICE KITABA代表の北場好美さん

▽とき・ところ 10月17日(金)

10時～11時30分、コミュニティセンター

▽定員 200人(当日先着順)

——手話通訳と要約筆記があります。また、未就学児(生後6か月から)の託児は10月9日(木)までに電話で申し込んでください。

▽費用 無料

▽問合せ 人権施策課(内線4360)

屋台を出そう！ビーバー祭 リポースカウト体験会

ペットボトルの鉄砲や牛乳パックの金魚すくいなど、自分

たちで作ったものでお店を出し、楽しく遊びながら協力することを学びます。

▽対象 年中児にあたる幼児・小学2年生と保護者

▽とき・ところ 9月21日(日) 9時～12時、コミュニティセンター

▽必要品 飲み物

▽定員 5組(申込順)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 9月8日(月)～19日(金)に、申込フォームから、リポースカウト生駒第10団の神谷さん(☎90-453

8・208



▲申込みはこちら

自分を輝かせるメイク術
講座「若返りのヒント」

シーン別のメイク方法を化粧のプロが伝授する連続講座です。若返った輝く自分を目指しましょう。

▽対象 市内に住む50歳以上の女性

▽とき・ところ ①10月6日(月)②11月10日(月)③12月8日(月)、10時～12時、人権文化センター別館

▽定員 16人(抽選制)

▽費用 各500円

▽申込み・問合せ 9月8日(月)～24日(水)までに、住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を明らかにして、電話かファクス、直接、同センター(☎77・7371、☎77・7750)

いこまっくチャレンジ教室
「定規で曲線を描こう!」

奈良工業高等専門学校先生から、たくさんの直線から曲線が浮かび上がるしくみを学びます。数学が芸術になることを実感してみよう。

▽対象 市内に住む小学3～6年生



▽とき・ところ 10月5日(日)13時30分～16時、コミュニティセンター

▽必要品 筆記用具

▽定員 20人(抽選制)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 9月21日(日)までに、市ホームページの申込フォームから生涯学習課(内線3731)



ひよりマルシェin高山

地域農家や飲食店が集結し、マルシェを開催。採れたての新鮮野菜ブースやこだわりのフードブース、モルックなどの楽しい企画もあります。

▽とき・ところ 10月4日(土)10時～14時(社福)いこま福祉会ひより(旧高山幼稚園跡地、高山町。雨天決行、荒天中止。無料駐車場あり)

▽問合せ 同団体(☎79・2022)

季節のヨガで健康度アップ

マダムフキ認定講師の指導で、季節の変化に対応できる健康的な身体作りを目指します。

▽とき・ところ ①木曜クラス：10月2日・9日・23日、11月6日・13日・20日、12月4日・11日・25日、令和8年1月8日・22日・29日、2月5日・19日・26日、3月5日・19日・26日②土曜クラス：10月18日・25日、11月1日・8日・22日・29日、12月6日・13日・27日、1月10日・24日・31日、2月7日・14日・21日、3月7日・14日・28日

—— いずれも10時～11時10分に、南コミュニティセンターせせらぎで行います(全18回)。

▽必要品 ヨガマット、フェイスタオル

▽定員 ①30人②25人(いずれも抽選制)

▽費用 1万9800円(全回分)

▽申込み・問合せ 9月9日

—— 詳しくは同団体Instagramから確認してください。
▲詳しくはこちら



ガールスカウトの生駒山
クリーンキャンペーン

生駒駅から門前町を通り、自然のたいせつさを考えながら、宝山寺までごみを拾います(参加賞があります)。

▽対象 年長児の女児・小学6年生の女児と保護者

▽とき・ところ 10月13日(祝)9時15分～11時30分宝山寺境内集合、11時30分宝山寺境内駐車場解散(小雨決行)

▽必要品 飲み物、タオル、軍手、火ばさみ(持っている人だけ)

▽定員 10組(申込順)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 10月5日(日)までに申込フォームから、ガールスカウト奈良県第22団の松村さん(✉gsna

(火)～14日(日)に、申込フォームかファクスに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、講座名、希望クラスを書いて、同センター講座受付係(☎77・0001、☎77・0022)

▲土曜クラス申込み

▲木曜クラス申込み

生駒市書道協会作品展

和紙で装飾した書道アートも鑑賞できます(申込不要)。

▽とき・ところ 9月1日(月)～26日(金)、10時～15時、土井伶さん宅(喜里が丘)—— 詳しくは問い合わせてください。

文字ミステリーのおはなし会
文字の成り立ちについて、土井さんが話します。質問コーナーもあります。

▽対象 小学5年生以上

▽とき 9月21日(日)10時～12時

▽定員 20人(申込順)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 9月8日(月)～20日(土)に、電話で同協会の土井さん(☎74・6569)



生駒盆栽協会の盆栽講習会

剪定や樹形作りの指導。盆栽について分からないことがあれば愛盆の持参も受け付けます(初心者歓迎)。

▽とき・ところ 9月21日(日) 9時～12時、芸術会館美楽来

▽必要品 はさみ・針金・愛盆(持っている人だけ)

▽費用 無料(申込不要)

酒ならシンポ〜奈良から始まる未来の酒造り〜

奈良県で日本酒造りに関わる3人と国立大学で日本酒の研究を行う2人が、これからの日本酒造りへの取り組みを講演します。

▽対象 20歳以上

▽とき・ところ 9月29日(月) 13時30分～17時10分、奈良公園バスターミナルレクチャ



新規対象者に送付

年金生活者支援給付金

閏国民年金窓口(内線7210)

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。日本年金機構から届く請求書に記入して郵送してください。

▷対象(各年金の要件を全て満たす人)

◇老齢基礎年金

- ・65歳以上
- ・世帯員全員の市民税が非課税
- ・年金収入額と、その他所得額の合計が約90万円以下

◇障害基礎年金・遺族基礎年金

- ・扶養親族がいなかった場合は、前年の所得額が約479万円以下

▷申込み

◇新たに年金生活者支援給付金の対象になった人…9月に日本年金機構から請求書を送付します。年内に早めに提出してください。

◇年金を受給し始める人…年金請求手続きと併せて申請書を送っています。奈良年金事務所で請求手続きをしてください。

◇継続の人…送付しません。

——詳しくは、専用ダイヤル(☎0570-05-4092)か日本年金機構のホームページを確認してください。

不審な電話や案内にご注意ください

日本年金機構や厚生労働省が電話で家族構成や金融機関の口座番号などを確認したり金銭を求めたりすることはありません。

▽定員 200人(要申込)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 奈良先端科学技術大学院大学のホームページから、同大学

(☎seminar-info@cdg.naist.jp)



▲申込みはこちら

生駒の素人名人会2025

市内外の名人が大集合。審査員は演歌歌手の藤みえさんと桂文三さん、シャンソン歌手の荒木直子さん、審査委員長は宮川大助・花子さんです。

▽とき・ところ 11月16日(日) 13時開演(12時30分開場)、たけまるホール

——公共交通機関を利用し



出演者の皆さん

▽費用 500円(全席自由席・3歳未満無料)

——入場券は9月13日(土)10時から、たけまるホール、北コミュニティセンター、T.A.はばたき、南コミュニティセンターせせらぎ、鹿ノ台ふれあいホール、図書館、

芸術会館美楽来で販売します。

出演者募集!

歌や踊り、漫才、落語、邦楽や手品などあらゆる芸事で頑張っている「素人」なら誰でも参加可能。日ごろ鍛えた腕を披露してみませんか。

▽申込み・問合せ 9月20日(土)までに、申込用紙に必要な事項を書いて、ファクスか

メール、直接、たけまるホール(☎75・0101、☎73・3700、☎info@ikomashg-takemaru.jp)

——申込用紙は生涯学習施設の窓口か同ホールホームページにあります。書類選考のうえ、予選の案内をします(予選は10月13日(祝)開催)。

障がい者雇用で働き方改革企業向け就労支援セミナー

「人手不足を乗り越える新戦力」障がい者とともに成長する仕事をつくる方法をテーマに、障がい者雇用の受入環境の整え方を伝えます。

▽対象 市内企業・法人の経営者や人事担当者

▽とき・ところ 9月26日(金) 13時30分～15時、オンライン(途中入退出可)

▽費用 無料(要申込)

▽申込み・問合せ 9月19日(金)17時までに、申込フォームから(株)ふくしごと(☎09

3・004091) ▲詳しくはこちら



日本の古典芸能に親しむ 『落語の世界』

生駒で落語を楽しむ会による、落語の実演と解説です。落語に関する話やお囃子はやしの紹介などを交えて、落語の楽しさを届けます。

▽とき・ところ 9月19日(金) 13時30分～15時、たけまるホール

— 公共交通機関を利用してください。

▽定員 600人(当日先着順)

▽費用 無料

▽問合せ 生涯学習課(内線3740)

はばたき ミュージックサロン

梨谷桃子なしたにさんによるソプラノコンサート。華麗なステージをお届けします。曲目は「暁は光から」「歌劇『蝶々夫人』」よりある晴れた日に「他です。

▽とき・ところ 11月29日(土)14時開演(開場は13時30分)、北コミュニティセンターI ST Aはばたき

— 公共交通機関を利用してください。



梨谷桃子さん

▽定員 160人

▽費用 1000円(自由席・未就学児入場不可)

— 入場券は9月28日(日)10時から北コミュニティセンターI ST Aはばたき、たけまるホール、鹿ノ台ふれあいホール、南コミュニティセンターせせらぎ、図書館、芸術会館美楽来で発売します。

▽問合せ 北コミュニティセンターI ST Aはばたき(☎713331)

動ける身体に戻すセルフケア 講座&ゆるリンパ体験

健康が気になるけど運動が苦手な人向けに、動きやすい快適な身体を目指して自分自身で行える健康術を紹介いたします。

▽対象 女性

▽とき・ところ 9月30日(火)10時～12時、南コミュニティセンターせせらぎ

▽必要品 バスタオル

▽定員 10人(申込順)

▽費用 無料

— 11時からのレッスンに参加する場合は500円が必要ですよ。

▽申込み・問合せ 9月25日(木)までに、申込フォームかメールに氏名、電話番号を書いて、namabeautynaviの大本さん(☎080・2389・4764、nara@yunuymph.com)

QRコード
▲申込みはこちら

青空保育あひるの森 子育てアドバイザーお話し

視点を変えたら、赤ちゃんも子育てでもっとおもしろい。野外での共同保育15年の経験に教育哲学の観点を交えて話します。

▽対象 妊娠中の人や未就学児の子育て中の人(子連れ参加も可)

▽とき・ところ 9月18日(木)10時30分～11時30分(受付は10時20分から)、キッチン突き当たり(萩原町)

— 公共交通機関を利用してください。

▽費用 無料

▽問合せ 青空保育あひるの森(☎ahiruno mori2015@outlook.jp)

QRコード
▲申込みはこちら

楽しいジャズダンス教室

初心者から楽しく学べるジャズダンス。80年代ポップスに乗って楽しく汗をかきましょう。

▽対象 18歳以上の女性

▽とき・ところ 10月8日・22日、11月12日・26日、12月10日・24日、令和8年1月14日・28日、2月4日・18日、3月11日・25日(全12回、いずれも水曜日)、13時～14時30分、北コミュニティセンターI ST Aはばたき

▽必要品 ヨガマット、運動靴、飲み物、タオル

▽定員 30人(抽選制)

▽費用 1万3200円(全回分)

▽申込み・問合せ 9月16日(火)～21日(日)に、申込フォームかファクスに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、講座名を書いて、同センター講座受付係(☎71・3331、☎71・3351)

QRコード
▲申込みはこちら

吉本新喜劇出前ツアー 2025奈良公演

間寛平、アキ、内場勝則、西川忠志、未知やすえなどによる新喜劇です。バラエティメンバーも登場。思う存分笑ってください。

▽とき・ところ 11月23日(祝)①11時開演(10時30分開場)②15時開演(14時30分開場)、たけまるホール

▽費用 大人6000円、小学生以下3500円(全席指定、4歳以下は膝上無料)

— 入場券は9月14日(日)10時から、たけまるホール、北コミュニティセンターI ST Aはばたき、南コミュニティセンターせせらぎ、鹿ノ台ふれあいホール、図書館で販売します。プレイガイドはFANZAチケットからです。

▽問合せ たけまるホール(☎75・0101)



出演者の皆さん

旧暦で愛でる中秋の名月 旧暦を学ぼう

自然の恵みや営みに寄り添った、豊かな暮らしを進める旧暦ライフ。「中秋の名月」を旧暦の視点で楽しむ他、旧暦を学ぶ勉強会も開催します。

▽とき・ところ 10月6日(月) 10時～12時、びよびよ鍼灸院(門前町)

▽必要品 筆記用具

▽定員 10人(申込順)

▽費用 1000円

▽申込み・問合せ 10月5日(日)までに、電話かメールで生駒旧暦生活を楽しむ会の日笠さん(☎090・1220・3233・✉hikasajunko@gmail.com)

スポーツ



スポーツ教室

▽費用 無料(テニス、弓道以外は申込不要)

▽問合せ (一財)生駒市スポーツ協会(☎73・8822)

軟式学童野球

▽対象 市内に住むか市内へ

通園・通学する年長児にあたる幼児・小学生

▽とき・ところ 9月15日(祝)、11月15日(土)、9時～12時10分、北大和野球場(雨天時は同体育館で、12時まで実施)

▽指導 市軟式学童野球連盟員

▽必要品 帽子、運動靴、グローブ(持っている人だけ)、飲み物
——雨天時は体育館シューズを持参してください。

▽対象 市内に住むか市内へ

通園・通学している高校生以上の初心者で、原則毎回参加できる人

▽とき・ところ 9月20・27日、10月4日・11日・18日・25日、11月1日・8日・15日・22日(いずれも土曜日)、13時30分～15時30分、生駒市体育協会滝寺S.C.弓道練習場

▽指導 市弓道協会会員

▽必要品 運動着、靴下

▽定員 16人(申込順)

▽申込み 9月8日(月)～15日(祝)に、市弓道協会ホームページ(宛に、市弓道協会ホームページのお問い合わせ欄に「弓道教室申込み」と氏名、性別、

年齢を書いて、同協会

便利に、手続きをスムーズに。 市役所への来庁日時を予約できるサービス オンライン来庁予約を開始しました

一部の手続きで、オンラインで来庁日時を予約できるようになりました。窓口での申請や相談のために来庁した際、優先的に窓口を案内し、待ち時間を短縮できるサービスです。予約対象の手続きや予約できる日時は、市ホームページを確認してください。



▲詳しくはこちら

——オンライン予約ができない手続きや予約を受け付けない日時があります。
▷問合せ 窓口DX推進室(内線4320)

オンライン来庁予約のやり方

予約ページにアクセスし、手続きを選ぶ。

来庁を希望する日時を選ぶ。

氏名やメールアドレスなど、予約に必要な情報を入力する。

予約システムから、登録したメールアドレスに予約完了メールが届く。

予約日時に来庁し、窓口で予約番号を伝える。

注意事項

- ◇予約はオンラインだけです。
- ◇電話とオンラインで予約を受け付けているおくやみサービスや、電話で予約を受け付けている法律相談、税務相談などの予約方法に変更はありません。
- ◇当日の予約は受付できません。

▽指導 市ラグビーフットボール協会

▽必要品 体育館シューズ

テニス

▽対象 市内に住むか市内へ

通園・通学している18歳以上(高校生は除く)で、テニス歴3年以内の人

▽とき・ところ ①9時～11時：10月12日・19日・26日、11月9日・16日・23日・30日、12月14日(予備日)12月21日。12月14日は13時まで②11時～13時：11月2日、12月7日(いずれも日曜日)、TAC井出山スポーツパークテニスコート

▽指導 市テニス協会会員

▽必要品 運動靴かテニスシューズ、硬式用ラケット

▽定員 100人(抽選制)

▽申込み 9月19日(金)(必着)

までに、往復はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いて、生駒市スポーツ協会「テニス教室」係(〒630-0266、門前町9-120)



高山町を盛り上げる
イベントをつくる

ま〜ぜま〜ぜふえす

高山町民向け説明会を開催

昨年11月に実施した高山町の振興事業「ま〜ぜま〜ぜふえす」の開催が今年度も決まり、現在準備を進めています。

今年度は高山竹林園を主会場に、町内各所での展開も予定。この取り組みについて高山町の皆さんにより知っていただけるよう、イベントの趣旨や概要をお伝えする説明会を行います。ぜひ気軽に参加してください。

▷とき 10月17日(金)14:00～15:00
(受付は13:30から)、北コミュニティセンターISTAはばたき

▷申込み・問合せ 10月16日(木)15時までに申し込みフォームからか電話でま〜ぜま〜ぜふえす事務局(☎080-4586-2527)



詳しくはこちら▶

いこ増^まッスル座って行う健康貯筋^{らくしき}「楽笑^{らくしき}体操」無料体験

椅子に座り、音楽とトークに合わせて楽しく笑いながら、身体を動かします。運動や体力に自信がない人にもおすすめです。

▽対象 市内に住むか市内へ通勤・通学する18歳以上

▽とき・ところ 9月10日(水) 24日(水)、13時～14時、生駒市体育協会滝寺S.C.

▽必要用品 動きやすい服装、飲み物、タオル

▽定員 15人(申込順)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 9月8日(月)から、いこ増ッスルクラブホームページの申込フォー

ムからか電話で、同クラブ(☎73・8822)



▲申込みはこちら

自主学習グループ

沖縄の風を感じる琉球舞踊

古典や創作の舞踊を楽しく踊ります。

▽とき・ところ 9月19日(金) 14時30分～15時30分、図書会館

▽必要用品 飲み物、靴下(足袋)

▽定員 15人(申込不要)

▽費用 無料

▽問合せ ユウナ琉球舞踊サ

ークルの大塚さん(☎090・6739・0993)

語り継ぐ戦争

西ふみ子さんの釜石艦砲射撃の体験を聴きます。

▽とき・ところ 9月14日(日) 13時30分～16時30分、コミュニティセンター

▽定員 60人(申込不要)

▽費用 無料

▽問合せ 原発ゼロへ・生駒の会の溝川さん(☎090・7968・2491)

楽々気功体験

太極十八式気功体操の体験学習です。

▽とき・ところ 9月17日(水) 12時30分～14時30分、北コ

コミュニティセンターISTAはばたき

▽必要用品 バスタオルかマット、飲み物

▽定員 15人(申込不要)

▽費用 無料

▽問合せ いこま気功の会の奥田さん(☎78・8235)

社交ダンス無料講習会

健康寿命アップに最適。初心者や経験者も歓迎します。

▽とき・ところ 9月17日(水) 12時30分～14時30分、南コ

ミコミュニティセンターせせらぎ

▽必要用品 ダンスシューズかタウンシューズ、飲み物

▽定員 15人(申込不要)

▽問合せ 社交ダンスメイトの小川さん(☎0742・44・2310)

触って、打って、囲碁体験

久しぶりな人も、初めての人も大歓迎です。

▽とき・ところ 9月20日(土) 12時～16時、たけまるホール

▽定員 10人(申込不要)

▽費用 無料

▽問合せ 囲碁流水会の宇野さん(☎74・1178)

体験！ボトルシップの秘密

瓶に船の模型が入ったボトルシップを作ります。

▽とき・ところ 10月4日(土) 11日(土)・25日(土)、10時～16時、芸術会館美楽来

——全3回の開催です。

▽必要用品 カッターナイフ、木工用接着剤、ものさし、ハサミ、昼食

▽定員 15人(申込順)

▽費用 1000円(全回分)

▽申込み・問合せ 9月8日(月)～30日(火)に、電話で生駒ポトルシップ同好会の出口さん(☎080・5356・3823)

踊ろう！仲間と。宮廷舞踊

韓国の有名舞踊家と韓国宮廷舞踊を踊りましょう。

▽とき・ところ 9月18日(木) 15時～16時30分、図書会館

▽必要用品 舞踊用シューズか運動靴

▽定員 15人(申込順)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 9月9日(火)～17日(水)に電話で、韓国宮廷舞踊文化研究会の辻村さん(☎20・8128)

木彫制作体験講習会

初めてでもできる来年の干支「午」の木彫制作です。

▽とき・ところ 10月23日(木)、11月13日(木)・27日(木)(全3回)、9時～12時、図書館

▽必要品 軍手、彫刻刀(貸出有)

▽定員 15人(申込順)

▽費用 1500円(材料費)

▽申込み・問合せ 9月9日(火)～10月22日(水)に、電話

で生駒木彫同好会の畑さん(☎090・8522・8048)

あゆみの会歴史ハイキング

「業平の恋の道」をたどり歩きます。

▽とき・ところ 10月8日(水)8時10分～15時、生駒駅中央改札前集合

▽必要品 昼食、健康保険証、飲み物

▽定員 15人(申込順)

▽費用 500円(資料代)

▽申込み・問合せ 9月17日(水)～24日(水)に、電話かファクス、メールで、あゆみの会の岡田さん(☎兼76・7111、

okakane40@gmail.com)

募集



植木剪定作業の新規受付を開始します

▽対象 令和8年3～5月作業実施分(新規依頼者だけ)

▽注意

◇高木の剪定など安全が確保されない剪定場所は、断る場合があります。

◇剪定にかかる費用は、受付終了後に現場を確認して見積もりします。

▽申込み・問合せ 10月24日(金)(必着)までに、往復はがきかメールに氏名、住所、連絡先、剪定現場の住所、作業希望月、作業内容を書いて、生駒市シルバー人材センター1剪定係(〒630-0142、北田原町2476-8、☎71・3300、ikoma@ikoma-silver.or.jp)

詳しくは同センターホームページを確認してください。

生駒市福祉センターの指定管理者を募集

本市福祉センターの管理運営を効果的・効率的に行うた

こころの体温計で心の健康チェックしてみませんか？

図健康課(☎75-2255)

こころの体温計は、携帯電話やパソコンで気軽にいつでも・どこでも、ストレスや落ち込み度をチェックできるシステムです。「本人モード」や「家族モード」など6種類から選べ、簡単な質問に答えると、心の状態をイラストで見ることができます。

——性別や年代などを聞きますが、個人情報収集されません。通信料は自己負担です。

■ひとりで悩まず相談してみませんか

上記での判定は医学的診断をするものではありません。夏休み明けはこころも体も疲れや不調が出やすくなります。結果に関わらず、自分や周りの人に少しでも悩みや心配があれば、SNSやLINE、電話などで専門機関に気軽に相談してください。



▲診断や相談先はこちら

め、指定管理者を募集します。

——詳しくは市ホームページを確認してください。



▲詳しくはこちら

▽指定管理期間 令和8年4月1日～令和13年3月31日

▽申込み・問合せ 希望者は説明会(要予約)に参加し、10月1日(水)～10日(金)(必着)に、申請書類を郵送か直接、障がい福祉課(内線7261)

が、い福祉課(内線7261)

こども家庭センターの会計年度任用職員を募集

■家庭相談員

▽対象 普通自動車の運転免許を持ち、①～③のいずれか

の条件に該当する人

① 社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師、保健師、看護師のいずれかの資格を有する人

② 臨床心理士の資格を有し、児童福祉法施行規則第5条の3で定める施設で1年以上相談援助業務に従事した人

③ 令和6年4月1日から適用されている国の利用者支援事業実施要綱に規定された「虐待対応専門員」の資格などの要件を満たす人

▽業務内容 子育てに関する悩みを持つ家庭を支援するための相談業務など

提出書類は返却しません。詳しくは市ホームページを確認するか問い合わせてください。

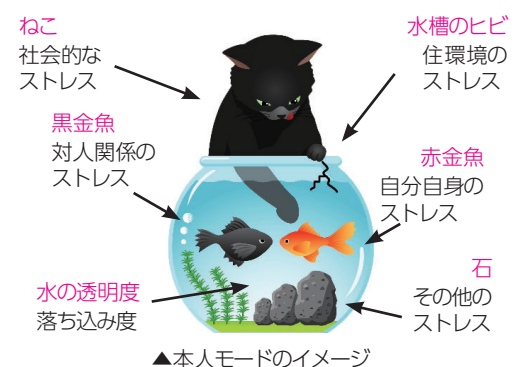


▲詳しくはこちら

▽勤務日・勤務時間 週5日(土曜、日曜、祝日を除く)の9時～17時15分

▽月給 29万374円

▽申込み・問合せ 履歴書(3か月以内に撮影した写真を貼付)、資格を証明するもの(資格証などの写し)、志望理由書(A4用紙1枚程度)を郵送で、こども家庭センター(〒630-0257、元町1丁目6-12、☎73・1005)



▲本人モードのイメージ

意見を募集します

▽閲覧場所 市役所の市政情報コーナーや主な公共施設

▽意見の提出方法 閲覧書類からホームページを確認してください。

▽注意 意見の内容は、住所・氏名などを除き公表する場合があります(個別の回答は行いません)。

■(仮称)生駒市立小学校及び中学校の体育施設の開放に関する条例(案)

学校体育施設開放事業の運用の見直しに伴い作成した同案について、意見を募集します。

▽閲覧・募集期間 9月1日(月)～30日(火)

▽問合せ スポーツ振興課(内線3760)

■交通費等助成事業の見直し

高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進が目的の交通費等助成事業(生いききクーポン券)。アンケート結果や制度の背景・課題を踏まえ、見直しについて意見を募集します。

▽閲覧・募集期間 9月17日(水)～10月17日(金)

▽問合せ 地域共生社会推進課(内線6070)

子育て・教育



子育て・スキルアップ講座

東大阪大学短期大学部講師による講座「保育のこころ」を開催します。

▽対象 市内に住む子育て中の人や子育てを応援したい人、ファミリー・サポート会員

▽とき・ところ 10月22日(水) 9時30分～11時30分、こども家庭センター

▽定員 40人(申込順。生後4か月から託児あり、5人まで)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 10月17日(金)までに、電話でファミリー・サポート(☎73・5552)

——託児が必要な人は、開催日の2週間前までに申し込んでください。

明日香養護学校 第2回体験学習を開催

▽対象 病弱教育対象の中学生

3年生や保護者、担任教師

▽とき・ところ 10月15日(水) 13時～15時、明日香養護学校(明日香村川原)

▽問合せ 同校教育支援部(☎0744・54・3380)

小学校入学予定児の就学時健康診断

令和8年度に小学校へ入学予定の児童の保護者に、就学時健康診断通知書を9月下旬に発送します。指定の日時・場所へ健診を受けてください。

——10月上旬になっても届かない場合は教育総務課に問い合わせてください。

▽問合せ 同課(内線2671)

ベビーシッター利用料の一部を補助します

日常生活上の突発的な事情や社会参加などにより、一時的にベビーシッターを利用する場合の利用料の一部を補助します。

▽対象 次のいずれかに該当する本市に住所がある3歳未満のこどもと保護者

◇日常生活上の突発的な事情や社会参加などにより、一時的にベビーシッターの育児支援などが必要な人

◇ベビーシッターによる共同での保育が必要な人

▽補助金額 こども1人あたり1回3000円(1回の利用料が5000円を超える場合)。年間上限額は7万2000円。

——利用方法など詳しくは、市ホームページを確認してください。



▲詳しくはこちら

▽問合せ 幼保こども園課(内線2763)

健康・福祉



介護者(家族)の会サロン

介護に関する情報交換や話し合いをします。介護の専門家による情報提供もあります。

▽対象 現在介護をしている人や介護に関心のある人

▽とき・ところ 9月24日(水) 13時30分～15時30分、湯船自治会館(緑ヶ丘)

▽費用 無料(申込不要)

▽問合せ 同会の日野さん(☎78・7952)

介護予防教室

▽対象 おおむね65歳以上の高齢者や家族

▽ところ みんなじょ文庫(俵口町)

▽必要品 筆記用具、飲み物、介護予防手帳(持っている人だけ)

▽定員 12人程度(申込順)

▽費用 無料

▽申込み・問合せ 各申込期間内に電話で生駒市社会福祉協議会地域包括支援センター(☎73・7272、平日8時30分～17時15分)

■エンディングノートを書いてみましょう
いつか来る最後に備えて、あなたのたいせつにしていることや望みについて、生駒市版エンディングノートを書いてみましょう。

▽とき 9月18日(木)14時～16時

▽申込期間 9月8日(月)～17日(水)

薬剤師による「薬の飲み方や管理方法」

薬剤師から薬の飲み方や管理方法を聞き、健康管理の質を高めましょう。

▽とき 10月2日(木)14時～16時

▽申込期間 9月8日(月)～10月1日(水)

催し・講座

スポーツ

自主学習

募集

子育て・教育

健康・福祉

お知らせ

精神障がい者と家族の 無料相談会・仲間のサロン

- ▽対象 精神障がいのある人（心にしんどさがある人含む）や、家族
- ▽とき 9月10日（水）
- ▽問合せ 地域活動支援センターコスモールいこま（本町）☎73・0900、FAX73・0907、電話は11時～18時

精神障がい者と家族の 無料相談会

- 困りごとを精神保健福祉士が聞き、利用できるサービスや相談先の情報を提供します。相談先が分からず、悩んでいる人は気軽に相談してください。
- ▽時間・ところ 13時30分～16時30分（当日先着順、最終受付は16時。1回あたり20分～30分程度）、同センター

- 混雑時はすぐに案内できない場合があります。
- 精神障がいのある
仲間のサロン「ピアカフェ」

- 悩んでいることや、うれしかった体験などを気軽に語り合いましょう。本市の研修を修了したピアサポーターが話を聞きます。

- ▽時間・ところ 13時30分～16時、市民活動推進センターらぽーと
- ▽定員 15人（当日先着順）
- ▽費用 200円

50歳からの いきいきヨガ講座

- 身体への負担が少なく、誰もが気軽に始めやすいシニア向けヨガ講座です。
- ▽必要品 ヨガマット、バスタオル、飲み物
- ▽費用 1万9800円（全回分）
- ▽申込み 各申込期間に、申込フォームかファクスに郵便番号、住所、氏名、生年月日、電話番号、メールアドレス、講座名、希望時間（鹿ノ台ふれあいホールは第2希望まで、たけまるホールは第3希望まで）を書いて、各施設

鹿ノ台ふれあいホール

- ▽対象 50歳以上の女性
- ▽とき 10月3日・10日・24日・31日、11月14日・28日、12月5日・12日・26日、令和8年1月9日・16日・30日、2月6日・13日・27日、3月6日・13日・27日（全18回、いずれ

障がいのある人が行う、今日から できる・はじめる風水害への備え

いこマイ・タイムライン

9月は、突然の大雨・台風などにより風水害が発生しやすい時期です。発災時の行動を整理・理解し、命を守る避難行動につなげるために作成する「マイ・タイムライン」。主に障がいのある人が風水害の備えに使えるツールとして、本市版の「いこマイ・タイムライン」を生駒市障がい者地域自立支援協議会のくらし部会で作成しました。いざという時に備えて、作ってみてください。

- ▷配布場所 障がい福祉課 か市ホームページ
- ▷問合せ 同課（内線7271）



▲詳しくはこちら

いこマイ・タイムラインに書くこと

- ◇どの警戒レベルで避難するのか
 - ◇避難所はどこか
 - ◇避難する方法は何か
 - ◇防災バッグに入れるものは何か
 - ◇避難時に誰に連絡するのか など
- 作成の手順や使い方の動画は市ホームページで公開しています。



- れも金曜日）、①13時～14時②14時20分～15時20分
- ▽定員 各14人（抽選制）
- ▽申込期間・問合せ 9月9日（火）～14日（日）に、同ホール（☎78・7996、FAX78・9974）
- ▲申込みはこちら



▲申込みはこちら

- ▽申込期間・問合せ 9月9日（火）～14日（日）に、同ホール（☎75・0101、FAX73・3700）
- ▲申込みはこちら



▲申込みはこちら

- ▽とき 9月18日（木）14時～15時
- ▽必要品 動きやすい服装、汗拭きタオル、運動靴、飲み物、靴を入れる袋
- ▽定員 30人（申込順）
- ▽申込開始日 9月8日（月）
- 教養講座

- 「生駒駅周辺の移り変わり」
- 生駒駅は、今から約110年前の4月30日に開業。江戸時代には252石しかなかった小さな村が、今の姿になるまでを話します。
- ▽とき 9月25日（木）14時～15時

- ▽必要品 飲み物、靴を入れる袋
- ▽定員 36人（申込順）
- ▽申込開始日 9月15日（祝）

- ▽対象 市内に住むおおむね60歳以上
- ▽ところ 同施設
- ▽費用 無料
- ▽申込み・問合せ 電話か直接、同施設（☎73・8778、10時～16時、休館日を除く）
- 音楽健康体操
- 懐かしい音楽に合わせた体操や脳トレを行います。楽しみながら、健康な身体づくりをしましょう。

9月20日(土)～26日(金)は動物愛護週間 人と動物が幸せに暮らすために

動物愛護週間は、動物の愛護や適正な飼育について理解と関心を深める期間です。この機会に、たいせつなペットとの付き合い方をあらためて考えましょう。

▷問合せ 環境保全課(内線2382)

■放し飼いはやめましょう

犬の放し飼いは奈良県の条例で禁止されています。放し飼いの印象が強い猫も、外は交通事故や感染症などの危険がたくさん。室内飼いをお願いします。

■所有者が分かるようにしましょう

迷子になって保護・収容されても、所有者不明で飼い主のもとに戻れないことがあります。犬鑑札・マイクロチップの装着など、所有者を明示しましょう。

■適正な繁殖制限を

「室内飼いだから関係ない」と思っている、逃げ出すこともあります。繁殖を望まない場合は、繁殖制限をしましょう(生殖器の病気を防ぐメリットもあります)。

■近隣の生活環境にも配慮してください

散歩のときに、電柱などにおしっこをしたら水で流しましょう。ふんは後始末をしっかりと行ってください。また、鳴き声などで近隣に迷惑をかけないよう、きちんとしつけることもたいせつです。

■最期まで責任を持って飼いましょう

ペットを捨てるのは犯罪です。最期まで責任を持って世話ができるかよく考え、家族などともよく話し合ってから飼いましょう。病気や事故などで突然飼えなくなってしまったときの譲渡先も探しておいてください。

不幸な猫を増やさない

「地域ねこ活動」を進めています

「地域ねこ活動」は、地域に住む野良猫を捕まえて、避妊・去勢手術を施して増えないようにした後、地域で1代限りの命を見守る活動です。本市は活動を支援するため、避妊・去勢手術費用を全額負担しています(手術する病院は市が指定)。

活動への参加には、事前申請が必要です。検討している人は、必ず事前に環境保全課に相談してください。

詳しくはこちら▶



▽とき・ところ 10月2日(木)・16日(木)、11月6日(木)・20日(木)、12月4日(木)、10時～12時(全5回)、同センター
——生駒駅・東生駒駅から

▽対象 市内に住む心身障がい者(国指定の難病を含む)か60歳以上(9月1日現在)
——今年度、同センターが開く各種教室に未参加の人を優先します。

▽定員 30人(抽選制)
▽費用 無料
▽申込み・問合せ 9月16日(火)16時までに、はがきか電話、ファクス、メールで住所、氏名・ふりがな、生年月日、障害者手帳の有無と種類・等

無料送迎バスがあります。
どこに相談したらよいか分からない悩み事や生きづらさなどについての相談を、メタバース(インターネット上の仮想空間)で聞きます。
——予約不要。
名乗らなくても利用できます。

▽申し込み・問合せ 9月16日(火)16時までに、はがきか電話、ファクス、メールで住所、氏名・ふりがな、生年月日、障害者手帳の有無と種類・等



▲詳しくはこちら



いこまる相談会

級、難病名、電話番号、希望する教室名を明らかにして、同センター(〒630-0221、さつき台2丁目6-1、☎73・0700、FAX 73・0294、fukusi-center@kcnp.jp)

お知らせ



9月23日(祝)は燃えるごみの収集がありません

9月23日は燃えるごみの収集がありません。
——プラスチック製容器包装、小型金属・電化製品、びん・缶、ペットボトル、われもの、有害

▽相談日 9月16日(火)、10月21日(火)、13時30分～16時
——時間は1時間程度です。
▽問合せ 地域共生社会推進課(内線6081)

e古都なら終了に伴う新施設予約システムの導入

「e古都なら」が12月末に終了することに伴い、10月以降、新施設予約システムに移行します。

▽注意

◇10月15日(水)～11月30日(日)は両方のシステムが利用できますが、12月1日(月)以降、本市ではe古都ならで対象施設の予約ができなくなります。

◇新施設予約システムで団体の再登録をお願いします。再登録は利用対象施設で受け付けます。
——詳しくは市ホームページを確認するか問い合わせてください。

▽対象施設 生駒山麓公園、花のまちづくりセンターふろーらむ、生駒ふるさとミュージアム、生涯学習施設、スポーツ施設

▽問合せ スポーツ振興課(内線3761)

ごみの収集は通常どおり実施します。
▽問合せ 環境保全課(内線2362)

市民課の臨時受付

▽とき・ところ 9月28日(日)

9時～12時、市民課

▽取扱業務 マイナンバーカードの申請・受取、申請に必要な写真撮影(無料)、電子証明書の更新、住所の異動届、各種証明書の交付など

― 戸籍証明書の広域交付はできません。

▽必要品 本人確認書類、マイナンバーカード(電子証明書の更新の場合)

■マイナンバーカードの受取

必ず本人が市民課窓口に来てください。

― 15歳未満の人や成年被後見人は、法定代理人も同行が必要です。

▽必要品 交付通知書(はがき)、本人確認書類、通知カード、住基カード(ある人だけ)、マイナンバーカード(更新の場合)

▽問合せ 同課(内線7064)

コンビニ交付を利用できない日があります

システムメンテナンスのため全国のコンビニエンスストアな

どで、住民票の写し、印鑑証明書、戸籍証明書などの証明書の発行ができません。

▽とき 9月4日(木)8時～23時、26日(金)13時～27日(土)23時

▽問合せ 市民課(内線7064)

市役所庁舎の電話録音の開始について

市民サービスの向上や犯罪の防止などを目的として、電話の通話録音を開始します。ご理解とご協力をお願いします。

▽運用開始予定日 10月1日(水)

▽問合せ 総務課(内線3062)

「法の日」週間記念
無料法律相談

▽とき ①10月2日(木)②6日(月)、9時30分～12時・13時～



15時30分

▽ところ 内容・定員(申込順)

①奈良弁護士会館 奈良市中筋町、1人30分、10人

②経済会館(大和高田市大中)、1人30分、10人

▽申込み・問合せ 9月26日(金)までに、電話で奈良弁護士会(☎0742・22・2035)

自衛隊へ提供する情報は申請すれば除外できます

法律に基づき、本市は国からの依頼に応じて自衛官等募集対象者の情報を提供していますが、希望しない人は申請すれば除外可能です。



― 詳しくは市ホームページを確認してください。

▽対象 本市に住居登録がある日本国籍の①平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ②平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ

▽除外の受付期限 12月26日(金)まで

― 郵送での申請は必着です。

▽問合せ 防犯交通対策課(内線3410)

展示時間などを記載した展示予定は、市役所、たけまるホール、図書会館、コミュニティセンターなどの生涯学習施設で配布しています。

▷休館日 月曜日 ▷開館時間 9:00～19:00(展示は17:00まで)

▷問合せ 芸術会館美楽来(☎74-1101)

Art Hall Miraku

芸術会館 美楽来 展示予定

9月 September

9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
火	水	木	金	土	日	祝	火	水	木	金	土	日	月	祝	水	木	金	土	日	月	火
創人会																	自主学习グループフェスタ				
							第11回 森のアトリエ風景スケッチ展 江木朋子と塩瀬和代の二人展														

10月 October

1	2	3	4	5	6	7	8	9
水	木	金	土	日	月	火	水	木

11月 November

10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
金	土	日	祝	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金

ようこそ 図書館へ



問合せ(市内図書館・室)

- ◇図書館本館 ☎0743-75-5000
- ◇北分館(北コミュニティセンターISTAはばたき内) ☎71-3332
- ◇南分館(南コミュニティセンターせせらぎ内) ☎77-0005
- ◇生駒駅前図書室 ☎73-7611
- ◇鹿ノ台図書室 ☎78-9973

特集「タテモノめぐる旅」



よしぞかたかまさ
吉阪隆正+U研究室
ディテール—現寸から宇宙
吉阪隆正／作、U研究室／作
北田英治／写真
齊藤祐子／編著
建築資料研究社

「大学セミナーハウス」「ヴィラ・クックウ」などで知られる建築家の吉阪隆正とU研究室の作品を、写真と図面で紹介。吉阪は、1969年に開館した生駒山宇宙科学館を設計(1999年閉館、2016年解体)。楕円形を基調とした建物で、宇宙や天文の世界を知れる展示が見どころでした。生駒市民の思い出の科学館が、美しい透視図と写真でよみがえります。

司書おすすめの本



ひろし
**古都写真家原田寛が教える
古都の撮り方、歩き方。**
原田寛／著
日本写真企画

日本を代表する三大古都、奈良・京都・鎌倉。古都に特化した撮影を続けて50年の著者が、それぞれの「らしさ」を引き出す撮影技法・表現法を紹介。今まで撮影してきた写真をふんだんに使って実例解説しているため、一目で分かりやすいです。著者が薦める三都の名所や撮影するときの心構え・マナーも掲載。本格的な紅葉シーズンを前にこの本で学んでみませんか。

Library Information

図書館の
ページはこちら



本棚のWA第21話

「ヴァイオリニストの〇%は日本酒でできている!」

演奏家(ヴァイオリン)の高橋宗久さんが、音楽活動でたいせつにしていること、唎酒師による音楽と日本酒の楽しみ方などについて話します。

▷対象 市内に住むか、市内へ通勤・通学している15歳以上

▷とき・ところ 9月14日(日)14:00~15:30、図書会館

▷定員 20人(抽選制)

▷費用 無料

▷申込み 9月9日(火)までに、市ホームページから直接、各図書館・室

▷問合せ 生駒駅前図書室

——市民団体「本棚サークル」と共催で行います。



ビブリオバトルinいこま スペシャル

5分で本を紹介し合い、どの本が一番読みたくなったかを決める「ビブリオバトル」。今年も全国大学ビブリオバトルのブロック予選・決戦を生駒で、定例会との2本立てで開催します。

▷とき・ところ

◇9月28日(日)13:00~14:15…全国大学ビブリオバトルブロック予選、14:30~15:30…定例会(テーマ「半分・はんはん」)

◇10月26日(日)13:00~14:15…全国大学ビブリオバトルブロック決戦、14:30~15:30…定例会(テーマ「うたうビブリオバトル」)

——どちらも図書会館で開催します。

▷費用 無料

▷申込み 生駒ビブリオ倶楽部の 申込みはこちら▶



ホームページからか、電話で図書館本館(観戦は申込不要)

▷問合せ 図書館本館

パパ・ママいっしょ! 絵本の会 in 北分館

絵本やわらべうた、手遊びを楽しみます。

▷対象 乳幼児と家族

▷とき・ところ 9月28日(日)10:30~11:20、北コミュニティセンターISTAはばたき

▷定員 15組(当日先着順)

▷費用 無料

▷問合せ 図書館北分館

ミニミニ
工作つき



こどもに語るおはなし講座

こどもへのおはなしの語り方を学ぶ講義と、実際におはなしを1つ覚えて語る実習を組み合わせた講座。テキストは「ストーリーテリング/現代におけるおはなし」(岡崎ルリ子著、児童図書館研究会)を使用します(貸与あり)。講座終了後に、勉強会で実習を重ねると、おはなしボランティアとして図書館・室のおはなし会で活動できます。

▷対象 市内に住み、こどもの本に関心がある人で、原則、全回出席できる人(託児あり)

▷とき・ところ 10月8日(水)・15日(水)・22日(水)・29日(水)、12月3日(水)・10日(水)・17日(水)、10:00~11:20、図書会館

▷定員・費用 15人(抽選制)、無料

▷申込み 10月1日(水)までに、市ホームページの申込フォームから直接、市内5図書館・室

▷問合せ 図書館本館

子育てひろば・健診・講習会

- ▲ 家族の中に発熱、下痢、嘔吐、発疹などの症状があれば参加を控えてください。
- ▲ 申込状況によっては、締切後、開催の取りやめ、もしくは定員を見直す場合があります。
- ▲ 0～2歳児とは、令和4年4月2日以降に生まれたこどもです。

ひろば



| 問合せ | こども家庭センター(☎73-5582)

| 申込み | 各ひろばの申込締切日までに市ホームページの申込フォームから



子育てサロン(対象は10月1日時点の月齢)

保護者同士で自由に話せます。子育て相談や体重測定もできます(もぐもぐサロンは離乳食相談もあります)。

ぴよぴよサロン

- ・対象 市内に住む0～4か月頃の乳児と保護者
- ・とき・ところ 10月15日(水)13:30～15:00、同センター
- ・定員 20組程度(申込不要)

もぐもぐサロン

- ・対象 市内に住む5～8か月頃の乳児と保護者
- ・とき・ところ 10月24日(金)13:30～15:00、同センター
- ・定員 20組(抽選制)
- ・申込締切日 10月8日(水)

もこもこサロン

- ・対象 市内に住む7～12か月頃の乳児と保護者
- ・とき・ところ 10月14日(火)13:30～15:00、小平尾南児童館
- ・定員 12組(抽選制)
- ・申込締切日 9月28日(日)

パパひろば

父親同士で交流し、こどもとの遊び方も学びます。

- ・対象 市内に住む0～2歳児と父親(3歳以上の未就園児も可。多胎児の場合は、こども複数人での参加も可)
- ・とき・ところ 10月26日(日)10:00～11:30、同センター
- ・定員 20組(15組は抽選制。5組は当日先着順)
- ・申込締切日 10月8日(水)



えほんのひろば

絵本の読み聞かせや手遊びなどが楽しめます。新たな絵本に出会えるチャンスです。

- ・対象 市内に住む0～3歳のこどもと保護者(4歳以上の未就園児も参加可)
- ・とき・ところ 10月1日(水)10:00～10:45、同センター
- ・定員 25組程度(申込不要)



サンデーひろば

園庭や室内で遊具や、おもちゃを使って自由に遊べます。

- ・対象 市内に住む就学前のこども(幼稚園・保育園・こども園に通う園児も可)と保護者
- ・とき・ところ 10月5日(日)9:30～11:30、中保育園
- ・定員 なし(安全のため入場を制限する場合あり)



親子のあそび「うさぎ」

親子で楽しめる遊びなどを通して、こどもの心と身体の発達を促します。

- ・対象 市内に住む、10月1日時点で1歳6か月～1歳11か月のこどもと保護者
- ・とき・ところ 10月31日(金)10:00～11:00、同センター
- ・定員 20組程度(抽選制。生後4か月から対象児のきょうだいの託児あり、要申込)
- ・申込締切日 10月5日(日)

まなび



| ところ・問合せ | こども家庭センター(☎73-5582)

| 申込み | 各まなびの申込締切日までに市ホームページの申込フォームから



どならない子育て練習法 3期 7回シリーズ

こどもにしてほしい行動を効果的に伝える練習をします。さまざまな場面を想定し、ロールプレイを通して学びましょう。

- ・対象 市内に住む10月1日時点で2～12歳のこどもの保護者
- ・とき 10月30日(木)、11月6日(木)・13日(木)・20日(木)・27日(木)、12月4日(木)・11日(木)
①10:00～12:00②13:30～15:30
- ・定員 各6組(抽選制。生後4か月から託児あり、要申込)
- ・申込締切日 10月5日(日)



親子の絆づくりプログラムⅡ

「きょうだいがうまれた！」 5回シリーズ

幼少期になり自我が芽生えた上の子との関わり方や育児の知識、親の役割などを参加者間の交流を通して学びます。

- ・対象 市内に住む、未就学児のきょうだいがいる、令和7年5月1日～7月31日に生まれたこどもと母親
- ・とき 10月20日(月)・27日(月)、11月4日(火)・10日(月)・17日(月)、10:00～12:00
- ・定員 16組(抽選制、生後4か月から託児あり、要申込)
- ・費用 1,100円(テキスト代。初回だけ)
- ・申込締切日 9月28日(日)



あそび



おでかけててく

ベビーマッサージをします。

- ・対象 生後2か月～1歳未満のこどもと保護者
- ・とき・ところ 9月19日(金)・25日(木)、10:00～11:30、南コミュニティセンターせせらぎ
- ・定員 8組(申込順)
- ・申込み・問合せ 9月12日(金)から、申込フォームから地域子育て支援センターてくてく(☎74-3999)



▲申込みはこちら

おでかけみつき

ハロウィンごっこをいっしょに楽しみましょう。

- ・対象 市内に住む6か月～2歳のこどもと保護者
- ・とき・ところ 10月20日(月)、①10:30～11:30②13:30～14:30、小平尾南児童館
- ・定員 各8組(申込順)
- ・申込み・問合せ 9月24日(水)～10月14日(火)に、電話か直接、同館(☎77-6955)

えほんいろいろよみかたいろいろ

絵の本あれこれ研究家の加藤啓子さんによる、目からウロコの絵本の読み方を伝える絵本のひろばです。

- ・対象 市内に住む0～3歳のこどもと保護者(4歳以上の未就園児も参加可)
- ・とき・ところ・問合せ 9月29日(月)、①10:00～11:30②13:00～14:30、同センター
- ・定員 各20組程度(申込不要)

ちどりであそぼ

- ・対象 就学前の乳幼児と保護者
- ・とき・内容・ところ ①10月16日(木)…ハロウィン飾りを作ろう②11月13日(木)…クリスマス飾りを作ろう(いずれも、いちぶちどり保育園で、10:00～11:00に開催)
- ・定員 各8組(申込順)
- ・申込み・問合せ ①は10月2日(水)から、②は10月30日(木)から、電話かファクスで、同園(☎76-2400、FAX76-2401)

ピジョン(株)×生駒市 特別企画「わかる！できる！ママ&パパの防災講座」実践編

子育て世帯が知っておくべき防災について学ぶ講座です。非常時に役立つおむつ作り体験や備蓄食の試食も行います。

- ・対象 市内に住む0～2歳児のこどもの保護者
- ・とき・ところ 10月8日(水)10:00～11:00、



プレゼントも！

コミュニティセンター

- ・定員 20組(抽選制。生後4か月から託児あり、要申込)
- ・申込み・問合せ 9月17日(水)までに、市ホームページの申込フォームから、同センター(☎73-5582)



▲詳しくはこちら

健診・相談・講習会



| ところ | セラビーいこま | 問合せ | 健康課(☎75-2255)
| 申込み | 子育て相談の申込みは申込フォームから



はじめての離乳食講習会(講義・実習・試食)

- ・対象 市内に住む生後4・5か月頃の乳児(原則、第1子)の保護者
- ・とき 10月2日(木)9:45～12:00
- ・必要品 母子健康手帳、エプロン、三角巾、タオル、筆記用具、食器用布巾
- ・定員 16組(申込順。託児あり、要申込)
- ・費用 300円
- ・申込み 9月8日(月)から、市ホームページの申込フォームから同課



▲申込みはこちら

ママとベビーのおっぱい相談会

助産師による授乳相談・体重測定・交流会など(マッサージなどの直接的な手技は行いません)

- ・対象 市内に住む令和7年6～9月に生まれた乳児と母親(直接、授乳状況を確認することがあります)
- ・とき 10月23日(木)10:00～11:30
- ・必要品 母子健康手帳、バスタオル、おむつや着替えなど
- ・定員 5組(申込順)
- ・申込み・問合せ 10月9日(木)10:00から、電話で同課マタニティコンシェルジュ(☎75-1175)



10か月児すくすく子育て相談

身体計測、育児・栄養相談、手遊びの紹介(全て希望制)

- ・対象 市内に住む令和6年11・12月に生まれた乳児と保護者
- ・とき 10月29日(水)9:00～10:00(要申込)
- ・必要品 母子健康手帳、バスタオル

2歳6か月児歯の相談・子育て相談

身体計測、育児・歯科・栄養・発達相談(全て希望制)

- ・対象 市内に住む令和5年3～5月に生まれた幼児と保護者(対象外月齢でも参加可)。
- ・とき 10月22日(水)9:00～10:00(要申込)
- ・必要品 母子健康手帳

3歳児歯科健康診査・子育て相談

歯科医師による歯科健診、育児・歯科・栄養・発達相談(歯科健診以外は希望制)

- ・対象 市内に住む令和4年10月に生まれた幼児と保護者——対象者には個別案内を送付しています(対象外月齢でも参加可)。
- ・とき 10月30日(木)13:00～14:00(要申込)
- ・必要品 母子健康手帳
- ・注意 虫歯になりやすい年齢です。必ず受診しましょう。

健康の道も 一歩から！



健康に役立つ「あれこれ」を、生駒市立病院の医療スタッフが解説します。

岡地域医療課(☎74-1111、内線2420)

1分以内の行動が肝心 BLS(一次救命)が命を守る

家や街中で、家族や誰かが急に倒れたとき。医療知識がなくてもできるBLS(一次救命)が、その人を救います。

心臓が止まった時、1分以内に処置を開始すれば95%、5分では25%の確率で命が助かると言われています。AEDがある時は指示に従って「30回の心臓マッサージ→AEDによる電気ショック→30回の心臓マッサージ」を繰り返しながら、救急車を待ちましょう。心臓マッサージは行うことに意味があります。もしそんな場面に遭遇したら、ためらわずに対処してください。

救急救命士▶



正しい心臓マッサージの姿勢

大人にする場合は両手を組んで、こどもは片手で、赤ちゃんは2本指で。腕はまっすぐに、5~6cm(こどもは2~3cm)沈むほど押します。同院では講習も実施しています(☎72-1111)。



消費生活 暮らしの相談室 点検が義務化された？ 太陽光発電システムの点検商法にご注意

今月の「どうしよう…」

突然業者が訪問してきて「太陽光発電システムの点検が義務化された。無料で点検する」と言われ点検を受けた。「パネルが変色しているため、洗浄とコーティングが必要だ」と言われて高額な契約をしてしまったが、本当に点検義務はあったのか。(80歳代、女性)

相談員からのアドバイス

太陽光発電システムを安全に利用するためには定期的な点検が必要ですが、点検義務については、設置時期や電気の固定価格買取制度の利用の有無によっても異なります。「点検義務がある」と言われてもすぐに点検や修繕の契約はせず、まずは点検義務があるのかを自分で確認しましょう。分からなければ、設置業者に確認してください。設置業者と連絡がつかない場合は販売店や工務店、メーカーに問い合わせましょう。

(一社)太陽光発電協会(JPEA)のホームページでは、点検商法への注意と点検義務の解説をしています(令和7年6月4日付お知らせ)。点検義務がない場合、同協会の「太陽光発電システム保守点検ガイドライン」では「設置後1年目とその後4年に1度」の定期点検を推奨しているので参考にしてください。設備の点検や修繕を行う場合は、複数社から見積もりを取り作業内容や費用を比較・検討しましょう。また、契約してもクーリング・オフができる場合があります。早めに消費生活センターに相談してください。

ネット通販の定期購入トラブル増加中！点検商法にもご注意ください！

少しでも不審に思ったら相談を！

消費生活センター(☎0743-73-0550)

月曜~金曜日の9:00~16:30(祝日は除く)

出前講座については問い合わせてください。



舞台に立つ楽しさ

市長コラム

岡秘書課(内線4061)

徳

鳥島の夏の風物詩である、阿波踊りの囃子唄の中に、「踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らにや損損」という囃し言葉があります。見るだけでも楽しいのですが、踊る側に回ればもっと楽しい。これはまちづく

りでも同じことが言えると思います。

ま

ちのことに関わらなくても生活はしていきけるかもしれません。

現役世代の皆さんをはじめ、仕事に家庭にと忙しく、地域のことまで手が回らないという人も多いはず。しかし、少しでも地域での時間を楽しみ、役割を持つことが毎日を豊かにしてくれるでしょう。

本

市のまちづくりのビジョンは「自分らしく輝けるステージ・いこま」。主役はあくまでも一人ひとりの市民であり、市は皆さんが輝く場所です。音楽や本、スポーツ、料理など、大

好きなことをきっかけに、まちに出てみませんか。そして、観客からパフォーマーへ、更にプロデューサーへ。暮らすまちで、何かやってみたい人を応援するメニューがたくさんあります。各課にお問い合わせください。



今月の 編集後記

特集を担当しました。「認知症」に関わるさまざまな立場の人たち取材。一つひとつの言葉に、経験の重みや想いの強さを感じました。それらの言葉を通して、小さな一歩を踏み出すきっかけを作る、そんな紙面を心がけました。(平)

街人探訪へ。撮影の際に南極の氷を触らせていただきました。めったにない良い経験させていただき、うれしい限りです。取材ではおもしろい話をたくさん聞いて、書く内容の取捨選択に苦慮。可能なら、2ページ拡大版で執筆したい記事でした。(紀)

大阪・関西万博も、残りあと1か月半。パビリオンや大屋根リングがなくなるなんて…。「数回行けたし、もういいかな」と思っていたのですが、各国のフードを巡る楽しみ方もあるそうで、最後まで満喫すべく、食べ物目当てで再び予約しました。(山)

ある朝早起きすると、生駒駅から、霧がかかった生駒山が見えました。真っ白な霧の間からのぞく山頂や生駒ケーブルは、まさに「天空の国」。三文の徳以上の感動をもらいました。生駒の隠れ名所をこれからも見つけたいです。(田)

表紙の撮影やだんだんこまなりの組み写真、特集のレイアウトなどデザイン面のお手伝いをしています。表紙に登場しているロバ隊長は一つひとつが手作りで、顔の表情や毛並み、スタイルが少しずつ違っていてどの子もかわいらしいです。(森)

イコマスター
IKOMASTAR認定企業を紹介

訪問！キラリと輝くものづくり企業

問商工観光課(☎0743-74-1111、内線2262) IKOMASTAR



認定企業紹介No.05: (株)中本酒造店(上町)



300年続く、笑顔^{かも}を醸す酒づくり

13代続く日本酒の蔵元です。古代の製法を再現した「長屋王」や「山鶴」をはじめ、飲んだ人が笑顔になるお酒を目指して、1本ずつ丁寧に仕込んでいます。昨年9月には、古い建物を改装し、お酒に合う食事を提供する「作宝楼」をオープン。お酒を飲む飲まないに限らず、さまざまな人が集まれる場所にもしていきたいと思っています。会社概要は▶



歴史ある作宝楼にぜひ来てみてください



「ちがい」を知ろう・楽しもう

自分の「当たり前」は、誰かにとっては「当たり前」ではないことも。さまざまな「ちがい」を楽しく紹介します。

問障がい福祉課(内線7270)

防災月間を機に、自分にあった備えを再確認！

災害時に備えて、防災グッズを事前に用意しておくことは重要です。例えば、ホイッスル。身動きが取れなくなったときに、自分の居場所を知らせることができます。しかし、高齢であったり障がいがあったり、また体勢によっては吹けない可能性もあります。そんな時に役立つのが、電子ホイッスル。息ではなく、軽い力でボタンを押すことで大きな音を出せる製品です。いざというときに使えるように、平时に試しておくこともたいせつです。引き続き防災意識を持ち、備えましょう。

YouTubeで
プチ手話講座
ショート動画
を配信中！



プチ手話講座「居る」「場所」

居る…両手をグーの形にして胸の前で構え、軽く下げる。

場所…ボールをつかむように指を曲げて軽く下げる。

居る

場所



広報いこま「いこまち」7月号への

読者の声

特集「可能性の扉を開く」や紙面全体へのご意見を紹介。市で活躍している人や地域情報も随時募集中です。

問広報広聴課(内線4211)

多くの人が市のサポートを利用して起業していると知って、前向きに考える勇氣をもらえました。(20歳代)

創業者には悩みがつきもので困ることも。伴走支援が得られるのは心強く、素晴らしい取組だと思います。(60歳代)

予算施行状況は今後も続けてほしい。前期と比較する場合、増減理由を記載してもらえると参考になります。(50歳代)

特別企画！

(株)中本酒造店の「山鶴」が当たる

アンケート回答者の中から抽選で、図書カード500円分を5名様に、「訪問！キラリと輝くものづくり企業」で紹介した、(株)中本酒造店の純米大吟醸「山鶴」(180ml)を2名様にプレゼントします！



▶注意 20歳未満の人は応募できません。

アンケートモニター登録はこちら▶



「当たり前」は誰かの努力から 南極で感じたこと

山岡 麻奈美 さん

Yamaoka Manami



(大) 奈良先端科学技術大学院大学職員。南極地域観測隊の第65次越冬隊員として、令和5年12月20日～令和7年2月1日まで昭和基地で過ごした。

氷 ひょうしゅう
床と海に囲まれた南極大陸。最果ての地で、地球の未来を知るためにさまざまな調査を行うのが南極地域観測隊だ。観測隊は約1か月滞在する夏隊と、1年を過ごす越冬隊に分かれる。越冬隊員は気象や大気などの観測をする隊員の他、大工や医師、料理人など27人。越冬隊として、奈良先端科学技術大学院大学の職員が参加した。

「広報や庶務を担当しました。特に、観測機器や燃料、食料を昭和基地に輸送する業務は『南極での活動はここから始まる』と言われるほど重要な仕事。丁寧に、時に他の隊員と助け合いながら行いました」

南 極は研究者だけが行ける場所
と思っていたが、事務職員も参加できると上司から聞いて驚いた。

「自分も行けるんや!」と思ったら、むしろように行きたくなりました」

大学を通して隊員に応募したが、初回は不合格だった。上司に背中を押されて挑んだ2度目は、南極で役立つような技能を習得するために複数の資格を取得。熱意を高めて選考に臨んだ結果、隊員に選ばれ、1年以上の研修を経て南極に向かった。

「南極の夜は真っ暗なので、屋外に出れば満天の星。日本では見られない南半球の星座やオーロラを見られたのが、良い思い出です」

冬 大陸全体が氷で閉ざされ、南極の外と出入りもできない。水、物資のやり取りもできない。水が少なくなれば雪をかき集めて確保し、建物の維持管理も自分たちで行う。27人で生活の全てを賄う経験から得たのは、「何事も当たり前と思っ

てはいけない」ということだ。

「蛇口から水が出るし、ごみは収集される。そんな当たり前は当たり前ではなく、誰かの『見えない努力』で実現している。だからこそ、相手への思いやりや助け合いがたいせつだと改めて感じました」

専門分野を持つ研究者ではないが、南極に行けた…。今後はこの経験から、誰かの背中を押す存在になりたいと思っている。

「『無理だ』と思い込んでいた南極に、私は行きました。同じように、誰もが可能性を持っているはず。そんなチャンスをつかむためにも、一歩踏み出してみたいせつさを伝えていきたいです」

Pick Up



南極から持ち帰った氷

南極のものは原則持ち帰れないが、氷だけは持ち帰れる。降り積もった雪が長い年月をかけ押し固められて形成されたため、気泡を含んでおり、水で溶かすとパチパチと音をする。

☑
7月12日(出)



知って・買って・食べて！新規就農者を応援

昨年度に生駒で新規就農した3組4人と、先輩農家3人がいっしょになって野菜を販売する「いこまニューファーマーズマルシェ」を初開催しました。会場のアントレひろばは、開始と同時に大にぎわい。朝採れ野菜や珍しい種類の野菜を、農家の皆さんと直接話しながら買う姿が見られました。このマルシェは、今後も定期的に開催する予定です。

☑
7月26日(出)



オリジナルのうちわ作りでゆっくり過ごす

女性が気軽につどえる場「mimosa salon」^{ミモザサロン}。毎月1回開催しており、7月はうちわ作りがテーマでした。白地のうちわにペンでお絵描きしたり、折り紙をちぎって貼ったり、自由にうちわ作りを楽しむ参加者たち。梶颯真さんと協力してうちわを作った母親の香織さんは「家で2人で遊ぶ時に使います」とリラックスした表情で話していました。

☑
7月28日(月)



大阪・関西万博で披露！高山の職人技

お茶を通してつながった4自治体と共に「Tea Journey ~日本茶の文化と風味を楽しむ~」^{ティージャーニー}をテーマに大阪・関西万博でブースを出展しました。本市は、約500年の歴史を持つ伝統的工芸品「高山茶釜」^{ちやせん}の制作実演や実物展示などを実施。訪れた人は、「機械にはできない高度な技術を、こんな間近で見られるなんて」と茶道の世界を楽しんでいました。

☑
7月29日(火)



あすか野小&うみ保育園 笑顔でつながる演奏会

小学校と幼稚園・保育園・こども園との連携の一環として、市立あすか野小学校ブラスバンドが、うみ保育園で演奏会を開催しました。園児に人気の楽曲の演奏や各楽器の紹介などで大盛り上がり。最後は演奏に合わせて、園歌をみんなで合唱しました。園児たちは「大きい楽器がすごくかっこいい」と、目の前の楽器に興味津々でした。



旬の生駒産野菜を食べよう！

生駒で採れるおいしい野菜。季節ごとに旬の野菜の特徴や、おいしい食べ方を紹介します。今日の献立にいかがですか。

やさしい甘みの「カボチャ」
8月下旬～11月下旬

ホクホクとした粉質で甘みが強い「西洋カボチャ」と、ねっとりとした粘質の「日本カボチャ」、色や形がおもしろい「ペポカボチャ」に大きく分けられます。夏に収穫し、1か月以上熟成。甘みが増してから流通します。市内の直売所で、好みのカボチャを探してみてください。

まろごと
調理も！



生駒産野菜をゲット！
青空市場 開催スケジュール

JAならけん「ふれあい朝市」
▷とき・ところ 毎月第1・3月曜日9:00～11:00頃、JAならけん生駒支店東側駐車場
——売り切れ次第終了します。

旬の味わいを楽しもう！
カボチャの特徴やレシピをnoteで発信中です。



新鮮だよ

圃農林課 (☎0743-74-1111、内線2160)